

第3期
北杜市特定健康診査等実施計画
平成30年度～35年度

平成30年3月
北杜市

第1章	計画策定にあたって	
	1. 計画策定の趣旨	3
	2. 特定健康診査等実施計画の位置づけ	3
	3. 計画期間	4
第2章	現状と課題把握	
	1. 保険者の特性把握	5
	(1) 基本情報	5
	(2) 医療費等の状況	7
	(3) 主たる死因の状況	8
	2. 医療情報分析結果	9
	(1) 基礎統計	9
	(2) 疾病別割合	10
	①大分類による疾病別統計	10
	②中分類による疾病別統計	11
	3. 生活習慣病に係る医療費	13
第3章	特定健康診査の実施状況	
	1. 特定健康診査の受診率	14
	2. 特定健康診査結果の分析	16
	(1) 特定健康診査に係る分析	16
	(2) 質問別回答状況	21
	(3) 特定健康診査の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況	24
	3. 数値から見る特定健康診査実施状況に基づく課題と対策	25
第4章	特定保健指導の実施状況	
	1. 特定保健指導の実施状況	26
	2. 特定保健指導の効果分析	29
	3. 特定保健指導対象者の分析	30
	(1) 保健指導レベル該当状況	30
	(2) 特定保健指導リスク因子別該当状況	33
	4. 特定保健指導実施状況に基づく課題と対策	35
第5章	特定健康診査等実施計画	
	1. 目標	36
	2. 対象者数推計	36
	(1) 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み	36
	(2) 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み	37
	3. 実施方法	38
	(1) 特定健康診査の実施方法	38
	(2) 特定保健指導の実施方法	40
	4. 周知・案内方法	42
	(1) 特定健康診査の周知方法	42
	(2) 特定健康診査の案内方法	42
	(3) 未受診者対策	42
	(4) 特定保健指導の案内方法	42

5. 代行機関	43
(1) 名称	43
(2) 住所	43
(3) 委託業務内容	43
6. 年間スケジュール	43
第6章 特定健康診査・特定保健指導の推進方策	
1. 特定健康診査・特定保健指導の未実施者及び中断者への支援	44
2. 医療機関との連携・事業推進策	44
3. ポピュレーションアプローチの取り組み方策	45
(1) 地域や職域における環境づくり	45
(2) 保健福祉推進員活動の推進	45
4. 人材確保・育成策	45
第7章 個人情報保護対策	
1. 基本的考え方	46
2. 具体的な個人情報の保護とデータの利活用の方法	46
第8章 特定健康診査・特定保健指導の結果の通知と保存	
1. 特定健康診査等データ管理システムと活用	47
2. 記録の管理と保存	47
第9章 特定健康診査等実施計画書の公表・周知	
1. 公表や周知の方法	48
2. 特定健康診査等を実施する趣旨の普及啓発方法	48
第10章 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し	
1. 基本的な考え方	49
2. 評価方法	49
(1) 実施及び成果に係る目標の達成状況	49
(2) 評価方法	49
3. 事業の見直し	49
第11章 その他円滑な事業実施のための方策	
1. 事業実施体制の整備	50
(1) 事業準備・実施体制の強化	50
(2) 付加検診について	50
2. 特定健康診査等実施計画の推進体制	50

資料編

年度別 特定健康診査結果分析	
1. 有所見者割合	1
2. 質問別回答状況	11
巻末資料	
1. 用語解説集	1
2. 疾病分類表	2
3. 中分類による疾病別医療費統計	6

第1章 計画策定にあたって

1. 計画策定の趣旨

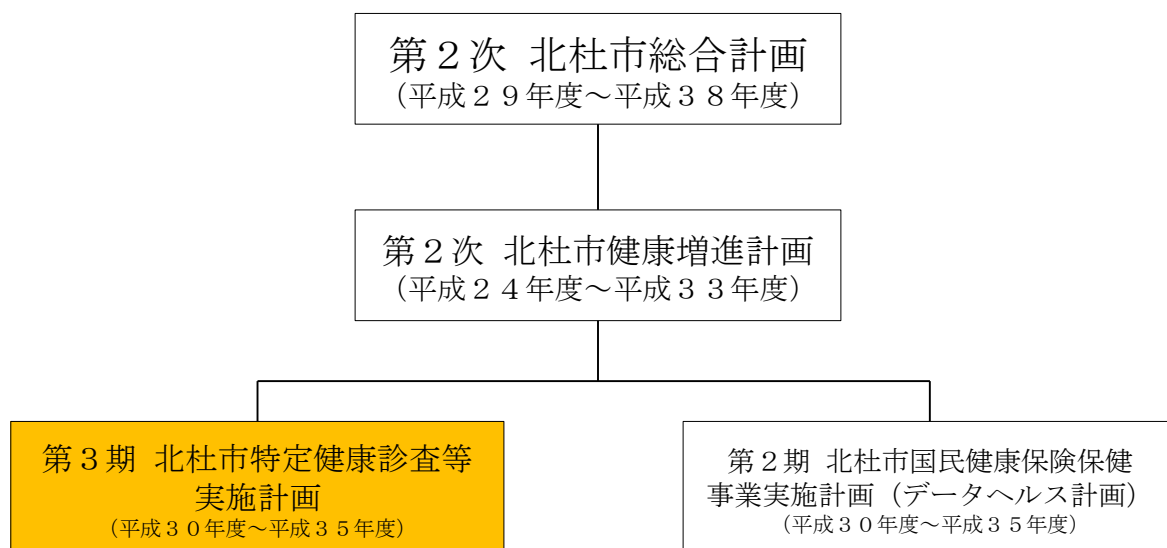
近年、急速な少子高齢化、経済の低成長への移行、国民生活や意識の変化など、大きな環境変化に直面し、医療制度を今後も持続していくための構造改革が急務となっています。

このような状況に対応するため、健康と長寿を確保しつつ、医療費の伸びの抑制にもつながることから、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視することとし、高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号。以下「法」という。）に基づき、被保険者に対し生活習慣病に関する健康診査及び保健指導を実施することとされました。

北杜市国民健康保険においては、法第19条に基づき第1期特定健康診査等実施計画、第2期特定健康診査等実施計画を策定し特定健康診査及び特定保健指導を実施してきています。このたび、前期計画の計画期間満了に伴い、平成30年度を初年度とする第3期特定健康診査等実施計画を策定します。

2. 特定健康診査等実施計画の位置づけ

法第18条を踏まえるとともに、「北杜市総合計画」、「山梨県健康増進計画」、「北杜市健康増進計画」及び「データヘルス計画」で用いた評価指標を用いる等、それぞれの計画との整合性を図ります。



3. 計画期間

第1期特定健康診査等実施計画及び第2期特定健康診査等実施計画は5年を一期としていましたが、医療費適正化計画が6年一期に見直されたことを踏まえ、第3期特定健康診査等実施計画からは6年を一期として策定します。（特定健康診査等実施計画作成の手引き（第3版）より）

■計画期間

本計画は平成30年度から平成35年度までの6年間の計画期間とします。また、国・県の計画の変更、社会情勢などにより必要と認められる場合には、随時計画の見直しを行っていきます。

■データ分析期間

- ・ 国保データベース (KDB) システムデータ
平成26年度～平成28年度(3年分)

- ・ 入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト
単年分析
平成28年4月～平成29年3月診療分(12か月分)

- ・ 健康診査データ
単年分析
平成28年4月～平成29年3月健診分(12か月分)
年度分析
平成25年度…平成25年4月～平成26年3月健診分(12か月分)
平成26年度…平成26年4月～平成27年3月健診分(12か月分)
平成27年度…平成27年4月～平成28年3月健診分(12か月分)
平成28年度…平成28年4月～平成29年3月健診分(12か月分)

第2章 現状と課題把握

1. 保険者の特性把握

(1) 基本情報

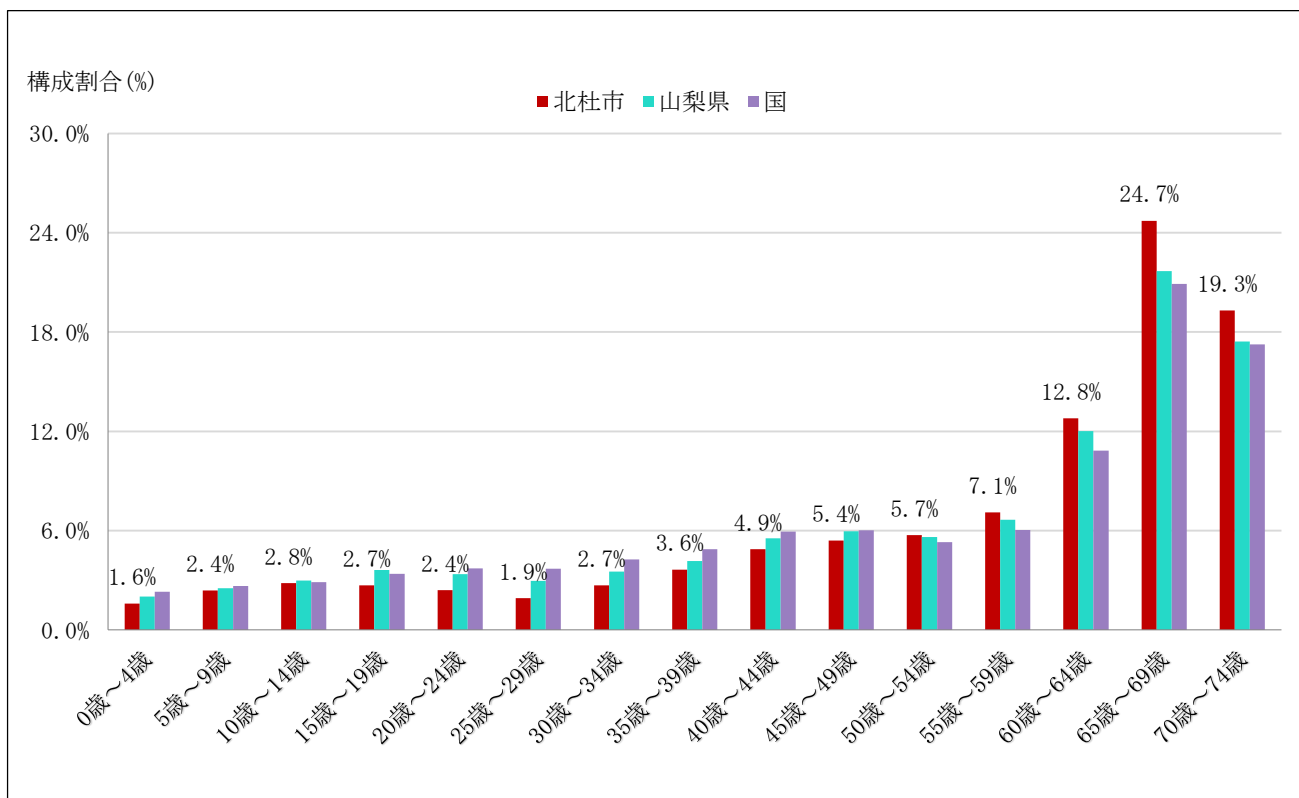
平成28年度現在の人口は47,927人である。そのうち65歳以上の高齢者の割合は、35.7%となり、高齢化が進んでいます。

総人口及び国民健康保険の被保険者数は減少傾向にあり、平成28年4月の国保加入者は、15,751人となっています。加入率は32.9%であり、平成26年度から減少しています。県内市町村の国保加入率は26.7%となっており、比較すると本市の国民健康保険加入割合は高いものとなっています。

区分		人口総数 (人)	高齢化率 (65歳以上)	国保被保険者数 (人)	国保加入率	出生率	死亡率
北杜市	平成26年度	48,682	33.3%	16,676	34.3%	4.7%	14.6%
	平成27年度	48,297	34.6%	16,173	33.5%	5.1%	15.2%
	平成28年度	47,927	35.7%	15,751	32.9%	4.5%	14.9%

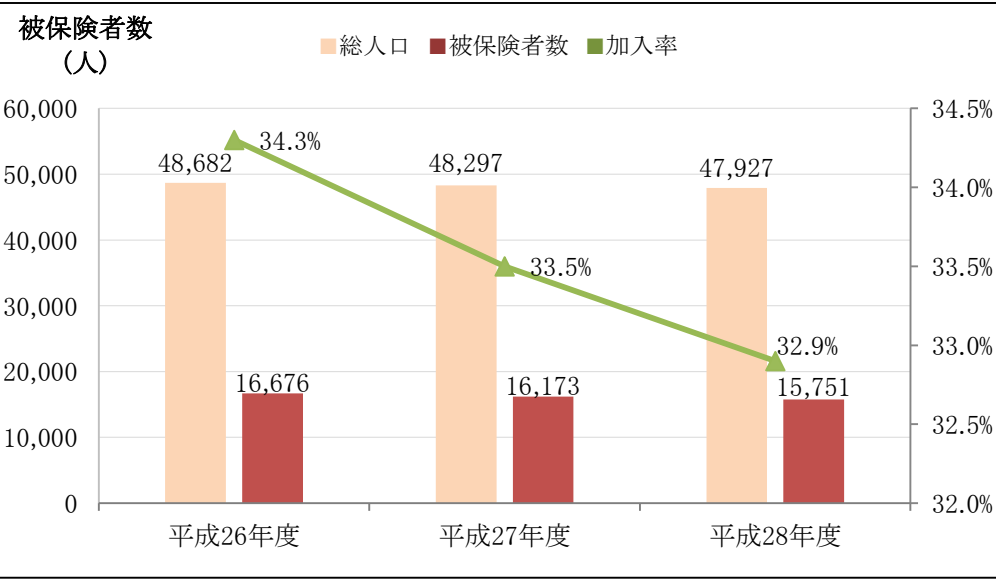
出典：住民基本台帳、人口動態、国保実態調査より

年齢階層別 被保険者数構成割合(平成28年度)



出典：国保実態調査より

年度別 総人口と被保険者数、及び加入率の推移



出典:住民基本台帳、国保実態調査より

(2) 医療費等の状況

本市の平成28年度における、医療基礎情報を以下に示します。

本市は国・県と比較し、病院数・診療所数・病床数・医師数は少ない状況にあります。

医療基礎情報(平成28年度)

医療項目	北杜市	山梨県	国
千人当たり			
病院数	0.1	0.3	0.3
診療所数	1.2	3.1	3.0
病床数	14.9	49.8	46.8
医師数	2.1	8.7	9.2
外来患者数	625.3	660.1	668.3
入院患者数	18.8	18.6	18.2
一件当たり医療費(円)	37,270	35,850	35,330
一般(円)	37,390	35,880	35,270
退職(円)	34,040	34,910	37,860
外来			
外来費用の割合	59.7%	61.0%	60.1%
一件当たり医療費(円)	22,920	22,490	21,820
一人当たり医療費(円)	14,330	14,840	14,580
一日当たり医療費(円)	15,700	14,590	13,910
一件当たり受診回数	1.5	1.5	1.6
入院			
入院費用の割合	40.3%	39.0%	39.9%
入院率	18.8	18.6	18.2
一件当たり医療費(円)	515,460	510,540	531,780
一人当たり医療費(円)	9,670	9,490	9,670
一日当たり医療費(円)	34,370	31,350	34,030
一件当たり在院日数	15.0	16.3	15.6

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

(3) 主たる死因の状況

本市の平成28年における、主たる死因の状況を以下に示します。

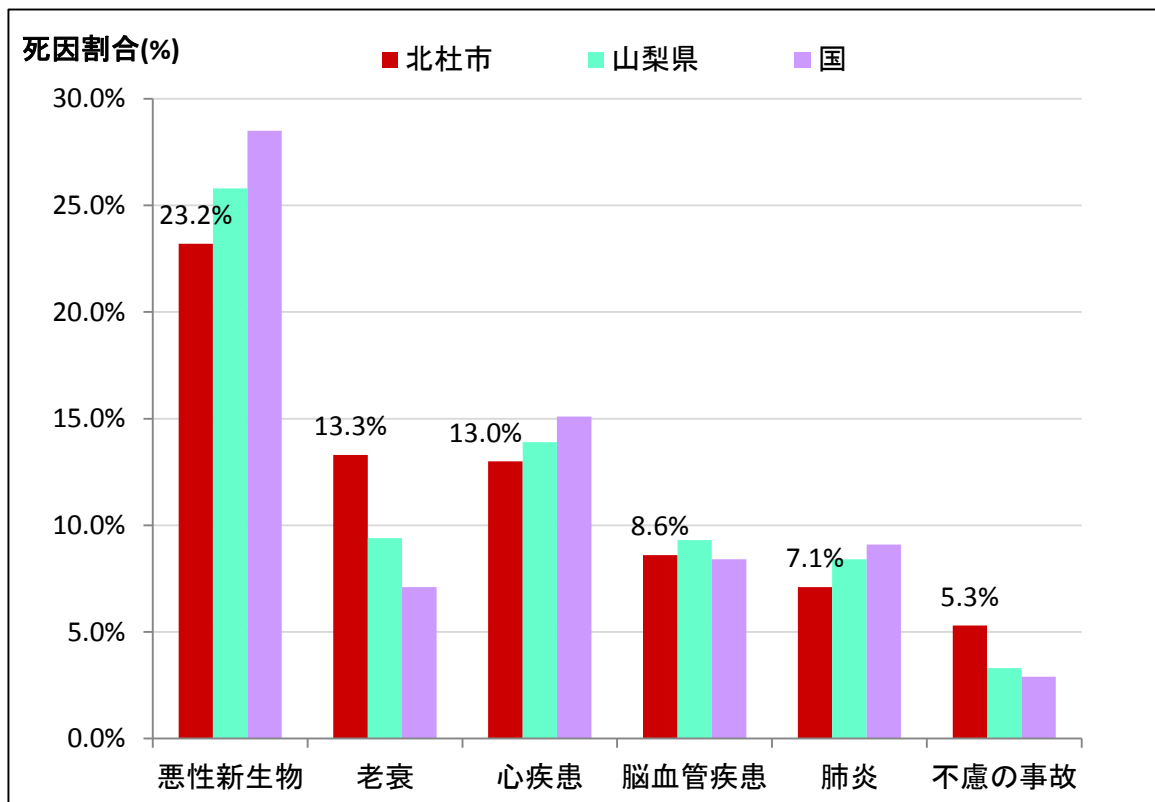
1位悪性新生物、2位老衰、3位心疾患であり、老衰が2位となっており、高齢化率の高い、本市の特徴がみえます。また、老衰と不慮の事故の割合が、国・県と比較して高くなっています。

主たる死因の状況(平成28年)

疾病項目	北杜市		山梨県	国
	人数(人)	割合(%)		
悪性新生物	154	23.2%	25.8%	28.5%
老衰	88	13.3%	9.4%	7.1%
心疾患	86	13.0%	13.9%	15.1%
脳血管疾患	57	8.6%	9.3%	8.4%
肺炎	47	7.1%	8.4%	9.1%
不慮の事故	35	5.3%	3.3%	2.9%
合計	467			

出典:山梨県人口動態統計

主たる死因の割合(平成28年)



出典:山梨県人口動態統計

2. 医療情報分析結果

(1) 基礎統計

当医療費統計は、北杜市国民健康保険における、平成28年4月～平成29年3月診療分（12か月分（の入院（DPCを含む）、入院外、調剤の電子レセプトを対象とし分析します。被保険者数、レセプト件数、医療費、患者数等は以下のとおりです。

医療費は、年間合計45億3,449万1,230円で、被保険者数は平均15,591人、レセプト件数は平均16,825件、患者数は平均7,449人となります。また、患者一人当たりの医療費は平均50,730円となります。

基礎統計

			12か月平均	12か月合計
A	被保険者数(人)		15,591	
B	レセプト件数(件)	入院外	9,844	118,122
		入院	294	3,526
		調剤	6,687	80,246
		合計	16,825	201,894
C	医療費(円) ※		377,874,269	4,534,491,230
D	患者数(人) ※		7,449	89,384
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)		24,236	
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)		22,460	
C/D	患者一人当たりの医療費(円)		50,730	
B/A	受診率(%)		107.9%	
D/A	有病率(%)		47.8%	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12か月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

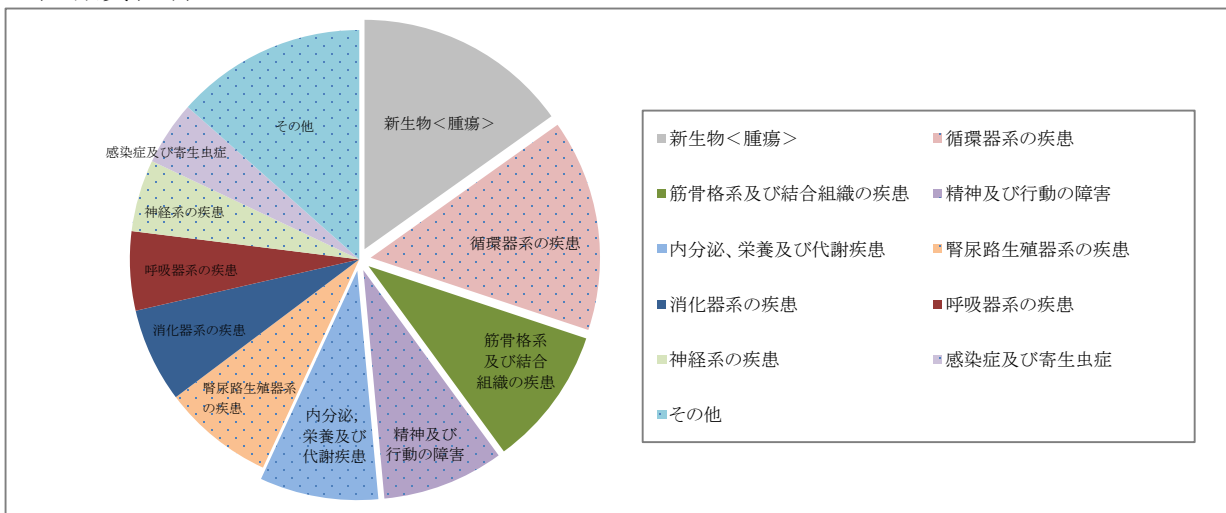
※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

※患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

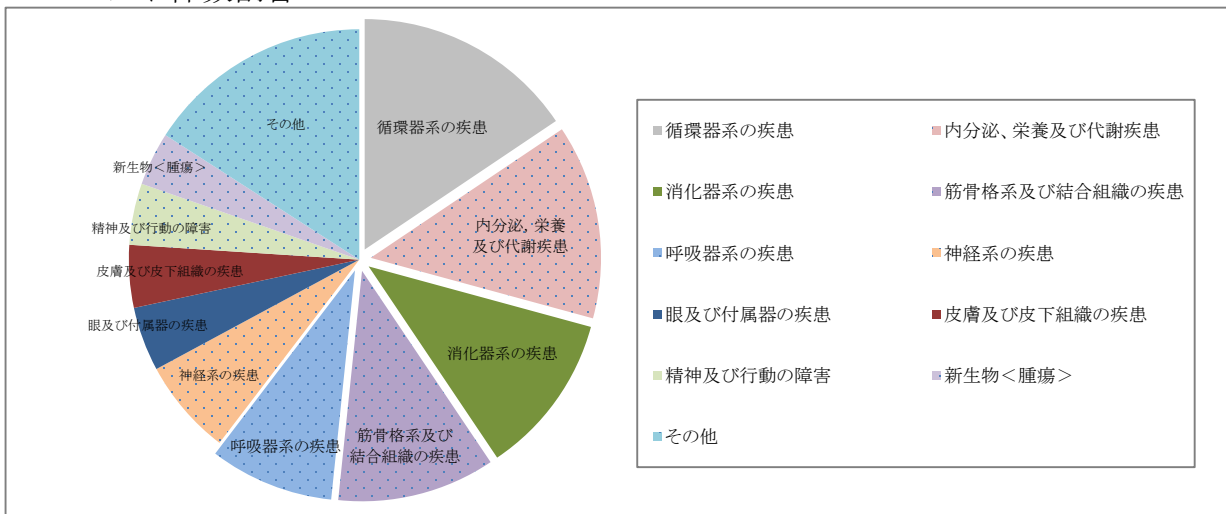
(2) 疾病別割合

①大分類による疾病別統計

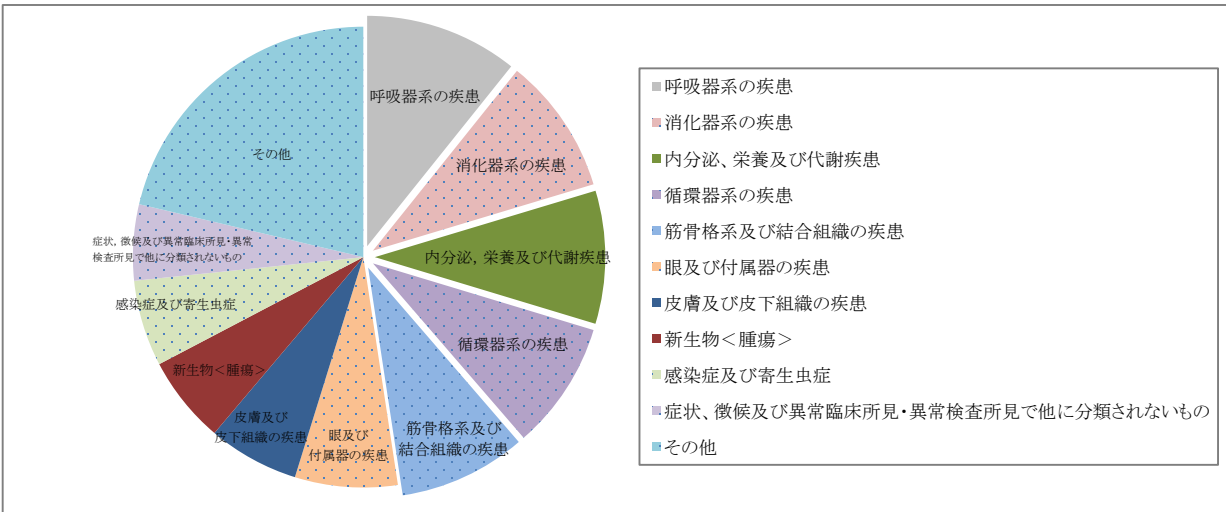
■医療費割合



■レセプト件数割合



■患者数割合



データ化範囲(分析対象)・・・入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12か月分)。

資格確認日・・・毎月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患・・・歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

②中分類による疾病別医療費統計

平成28年4月～平成29年3月診療分（12か月分）に発生しているレセプトより、疾病中分類毎に集計し、医療費、患者数、患者一人当たりの医療費、各項目の上位10疾病を示します。

医療費では、1位その他の悪性新生物、2位腎不全、3位高血圧性疾患となっています。また、2位腎不全、3位高血圧疾患、5位糖尿病と生活習慣病が上位となっています。患者数では、上位1位高血圧疾患、2位糖尿病と生活習慣病が占めています。

中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	患者数(人)
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	272,340,755	6.0%	1,604
2	腎不全	262,316,039	5.8%	321
3	高血圧性疾患	234,008,398	5.2%	4,423
4	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	220,224,616	4.9%	540
5	糖尿病	195,668,639	4.3%	3,883
6	その他の消化器系の疾患	155,051,830	3.4%	3,796
7	その他の心疾患	140,324,905	3.1%	2,036
8	ウイルス性肝炎	131,538,910	2.9%	605
9	その他の神経系の疾患	124,948,915	2.8%	2,599
10	脂質異常症	109,351,480	2.4%	2,973

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12か月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円)	患者数(人) ※	構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合)
1	高血圧性疾患	234,008,398	4,423	32.1%
2	糖尿病	195,668,639	3,883	28.2%
3	その他の消化器系の疾患	155,051,830	3,796	27.6%
4	屈折及び調節の障害	15,728,599	3,550	25.8%
5	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの	73,367,010	3,490	25.3%
6	その他の眼及び付属器の疾患	97,285,040	3,051	22.2%
7	脂質異常症	109,351,480	2,973	21.6%
8	胃炎及び十二指腸炎	41,339,405	2,898	21.0%
9	皮膚炎及び湿疹	41,533,556	2,786	20.2%
10	その他の急性上気道感染症	20,106,372	2,600	18.9%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12か月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

中分類による疾病別統計(患者一人当たりの医療費が高額な上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
1	その他の周産期に発生した病態	25,203,743	13	1,938,749
2	白血病	11,949,290	11	1,086,299
3	妊娠高血圧症候群	1,723,880	2	861,940
4	腎不全	262,316,039	321	817,184
5	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	26,334,522	62	424,750
6	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	220,224,616	540	407,823
7	脳内出血	35,937,761	118	304,557
8	くも膜下出血	17,478,548	64	273,102
9	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	16,548,760	61	271,291
10	気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	101,502,498	406	250,006

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12か月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

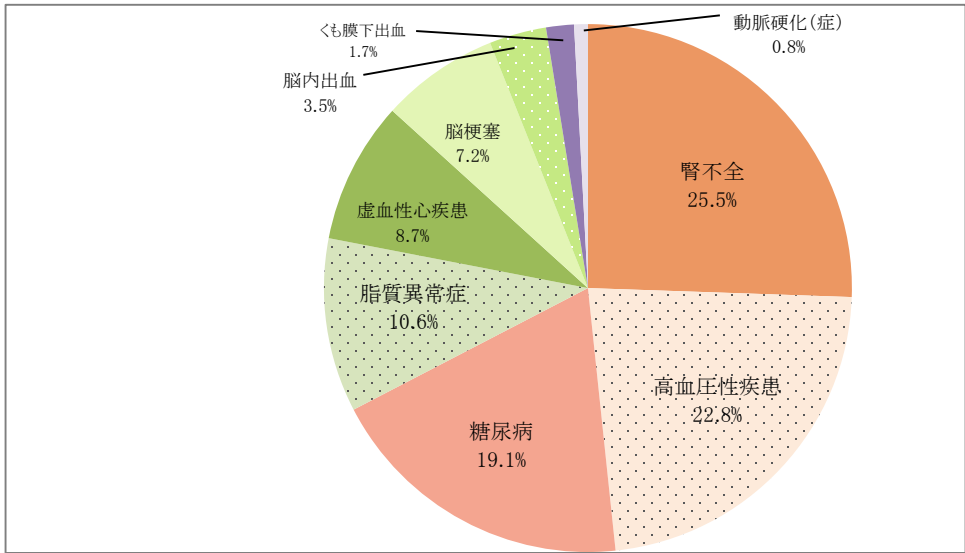
3. 生活習慣病に係る医療費

平成28年4月～平成29年3月診療分(12か月分)に発生しているレセプトより、生活習慣病の医療費及び患者数を算出しました。糖尿病医療費は1億9,567万円、脂質異常症医療費は1億935万円、高血圧性疾患医療費は2億3,401万円となっています。

生活習慣病医療費

疾病分類（中分類）	医療費(円) ※	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
腎不全	262,316,039	321	817,184
高血圧性疾患	234,008,398	4,423	52,907
糖尿病	195,668,639	3,883	50,391
脂質異常症	109,351,480	2,973	36,782
虚血性心疾患	89,276,733	1,073	83,203
脳梗塞	74,303,984	868	85,604
脳内出血	35,937,761	118	304,557
くも膜下出血	17,478,548	64	273,102
動脈硬化（症）	8,616,126	618	13,942
脳動脈硬化（症）	17,389	4	4,347

生活習慣病医療費構成



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12か月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目とする。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

第3章 特定健康診査の実施状況

1. 特定健康診査の受診率

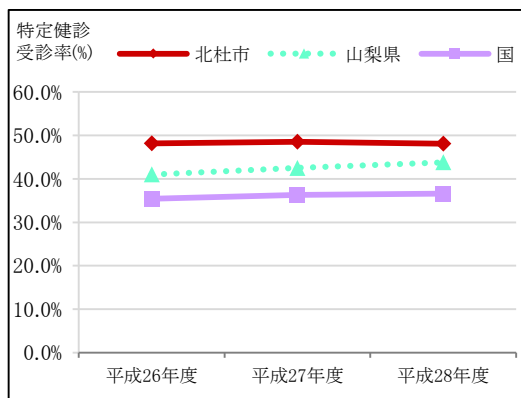
平成26年度から平成28年度における、特定健康診査の受診状況等は以下のとおりです。

年度別 特定健康診査受診率

	特定健診受診率		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
北杜市	48.2%	48.5%	48.1%
山梨県	41.0%	42.5%	43.8%
国	35.4%	36.3%	36.6%

出典:法定報告値

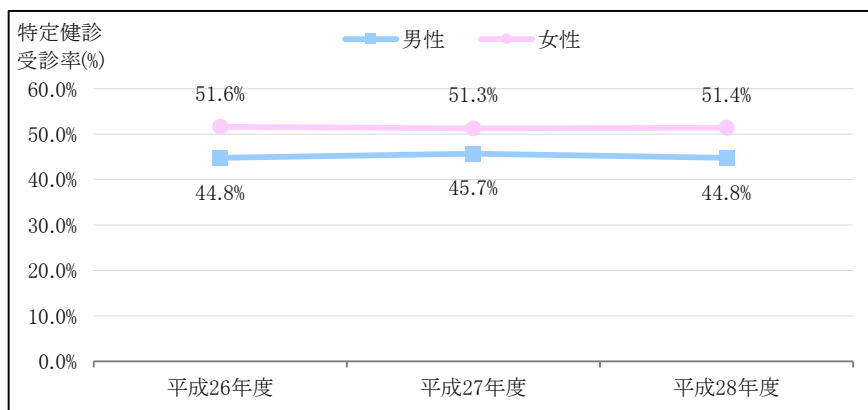
年度別 特定健康診査受診率



出典:法定報告値

男女別の特定健康診査の受診率をみると、女性の方がやや高くなっています。

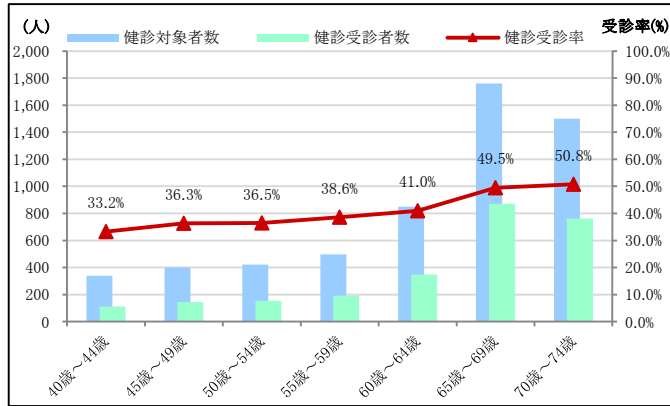
年度・男女別 特定健康診査受診率



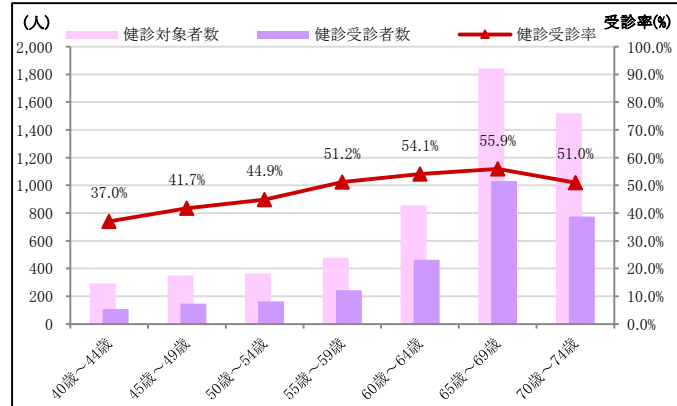
出典:法定報告値

受診率は国・県を上回っています。平成28年度の5歳年齢階級別の受診率をみると、どの階級も女性が男性を上回っています。男性においては、40歳代から50歳代のすべての階級で受診率が30%台で、年齢が若いほど、受診率が低くなっています。働き盛りの年代、特に男性の受診率が低いことから、引き続き働きかけが重要となります。

(男性) 年齢別特定健康診査受診率(平成28年度)



(女性) 年齢別特定健康診査受診率(平成28年度)



出典: 法定報告値

2. 特定健康診査結果の分析

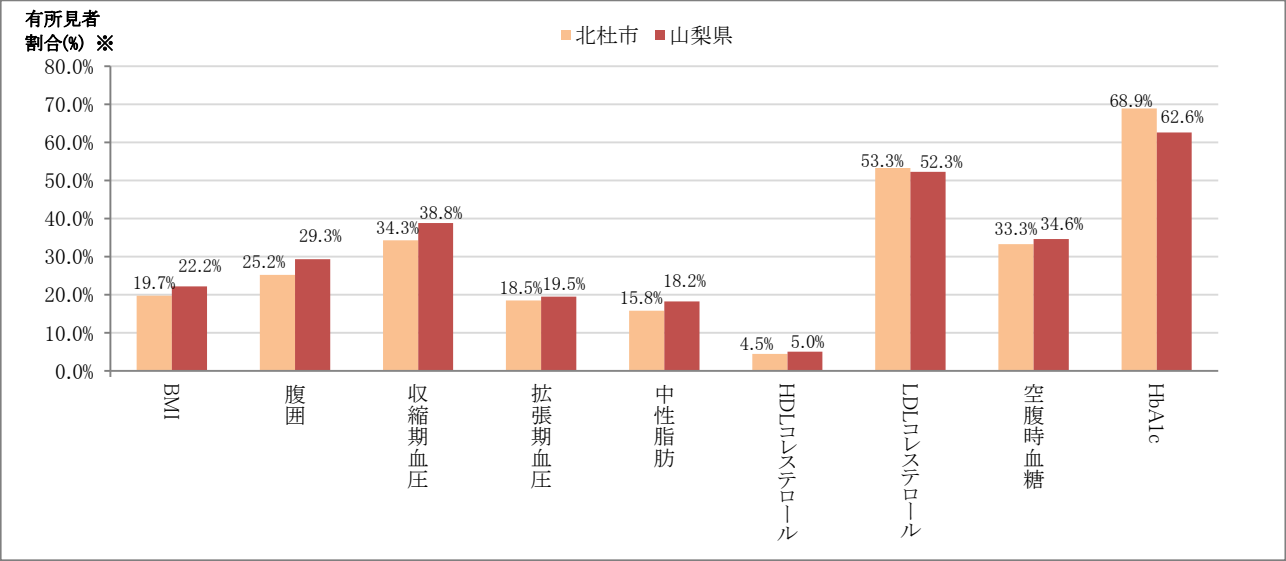
(1) 特定健康診査に係る分析

特定健康診査受診者の有所見者割合及び質問票への質問別回答状況を以下に示します。
健診項目別の有所見者の状況をみると、全体的に県平均を下回っている項目が多くなっています。しかし、糖尿病の検査項目であるHbA1cとLDLコレステロールは、県平均より高くなっています。HbA1c、LDLコレステロール、収縮期高血圧の順に保有者が多くなっています。

有所見者割合

		BMI	腹囲	収縮期血圧	拡張期血圧	
北杜市	対象者数(人) ※	5,515	5,515	5,515	5,515	
	有所見者数(人) ※	1,084	1,391	1,891	1,021	
	有所見者割合(%) ※	19.7%	25.2%	34.3%	18.5%	
山梨県	対象者数(人) ※	67,073	67,073	67,073	67,073	
	有所見者数(人) ※	14,895	19,668	25,999	13,076	
	有所見者割合(%) ※	22.2%	29.3%	38.8%	19.5%	
		中性脂肪	HDLコレステロール	LDLコレステロール	空腹時血糖	HbA1c
北杜市	対象者数(人) ※	5,515	5,515	5,515	5,515	5,515
	有所見者数(人) ※	871	248	2,941	1,835	3,798
	有所見者割合(%) ※	15.8%	4.5%	53.3%	33.3%	68.9%
山梨県	対象者数(人) ※	67,073	67,073	67,073	67,073	67,073
	有所見者数(人) ※	12,208	3,345	35,047	23,180	41,989
	有所見者割合(%) ※	18.2%	5.0%	52.3%	34.6%	62.6%

有所見者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12か月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、

中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、

空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

平成26年度から平成28年度における、特定健康診査受診者の有所見者割合を年度別に示します。

年度別 有所見者割合

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
BMI	対象者数(人) ※	5,506	5,528	5,472
	有所見者数(人) ※	1,010	1,064	1,068
	有所見者割合(%) ※	18.3%	19.2%	19.5%
腹囲	対象者数(人) ※	5,506	5,528	5,472
	有所見者数(人) ※	1,285	1,350	1,373
	有所見者割合(%) ※	23.3%	24.4%	25.1%
収縮期血圧	対象者数(人) ※	5,506	5,528	5,472
	有所見者数(人) ※	1,751	1,825	1,877
	有所見者割合(%) ※	31.8%	33.0%	34.3%
拡張期血圧	対象者数(人) ※	5,506	5,528	5,472
	有所見者数(人) ※	940	1,005	1,010
	有所見者割合(%) ※	17.1%	18.2%	18.5%
中性脂肪	対象者数(人) ※	5,506	5,528	5,472
	有所見者数(人) ※	805	826	861
	有所見者割合(%) ※	14.6%	14.9%	15.7%
HDLコレステロール	対象者数(人) ※	5,506	5,528	5,472
	有所見者数(人) ※	239	251	244
	有所見者割合(%) ※	4.3%	4.5%	4.5%
LDLコレステロール	対象者数(人) ※	5,506	5,528	5,472
	有所見者数(人) ※	3,179	3,089	2,934
	有所見者割合(%) ※	57.7%	55.9%	53.6%
空腹時血糖	対象者数(人) ※	5,426	5,439	5,390
	有所見者数(人) ※	2,140	1,906	1,818
	有所見者割合(%) ※	39.4%	35.0%	33.7%
HbA1c	対象者数(人) ※	5,506	5,528	5,472
	有所見者数(人) ※	3,726	3,644	3,760
	有所見者割合(%) ※	67.7%	65.9%	68.7%
ALT(GPT)	対象者数(人) ※	5,776	5,584	5,515
	有所見者数(人) ※	571	601	526
	有所見者割合(%) ※	9.90%	10.60%	9.50%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

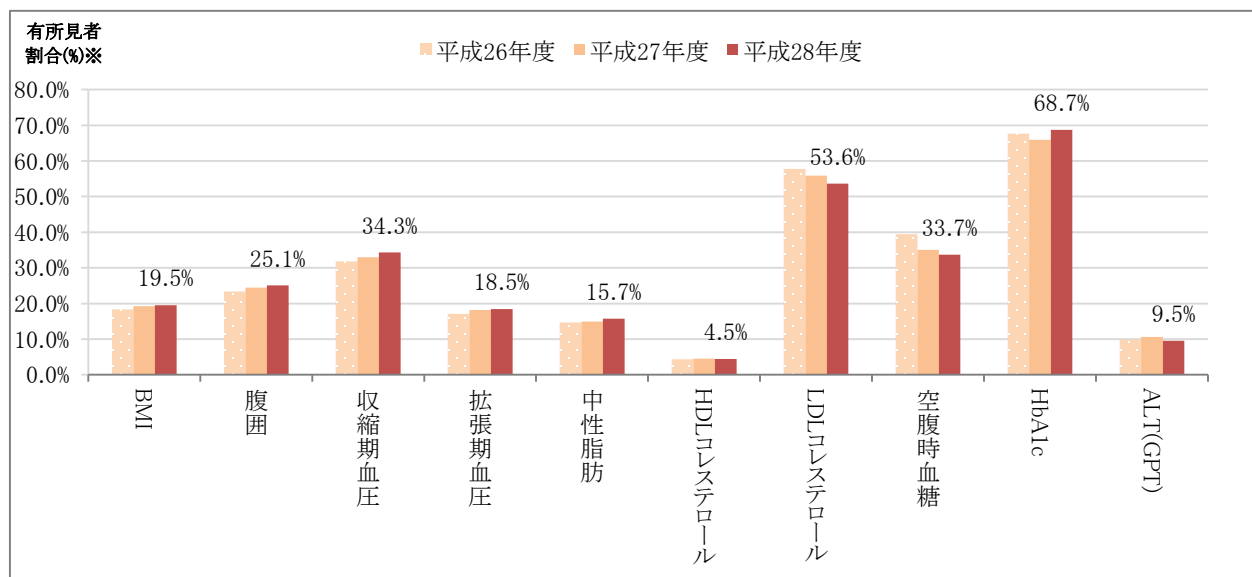
※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、
 中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、
 空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

年度別 有所見者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。

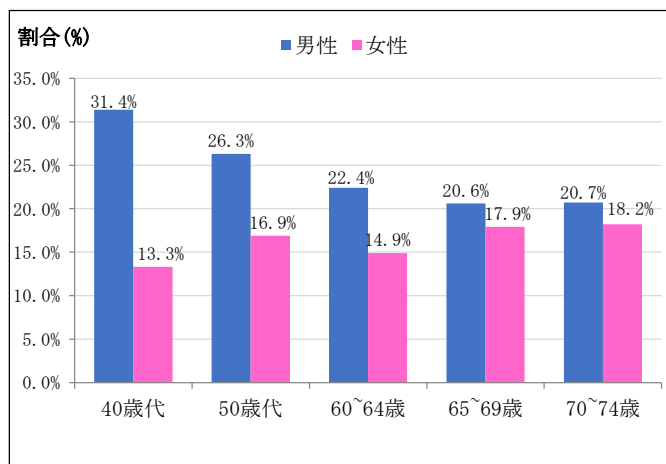
資格確認日…各年度末時点。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

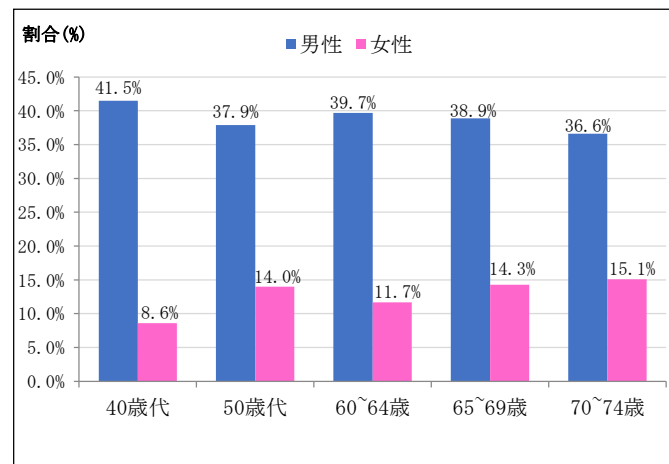
BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、
 中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、
 空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

平成28年度 有所見者割合（年代別・男女別）

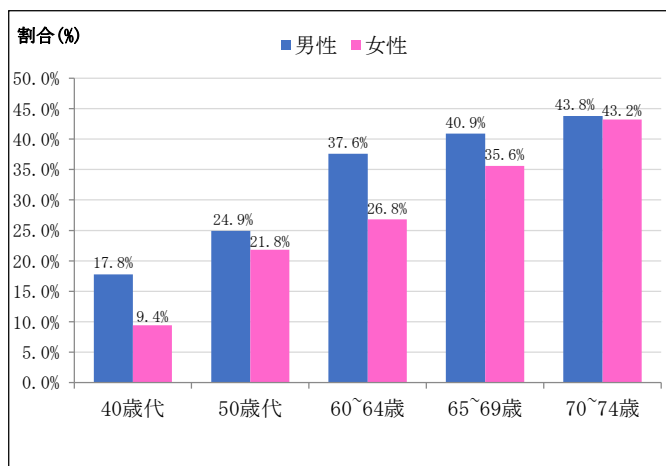
BMI



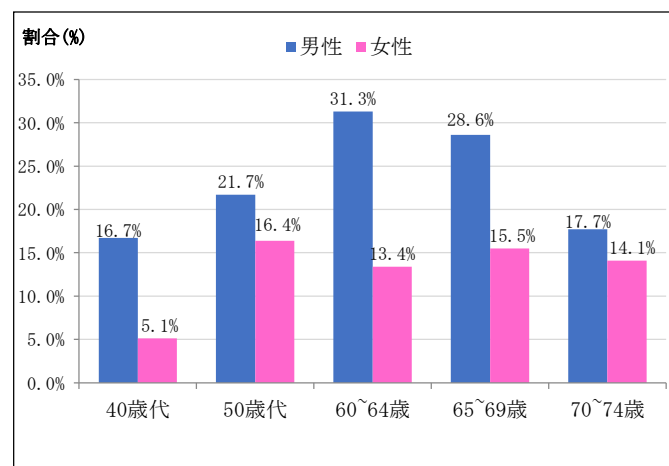
腹囲



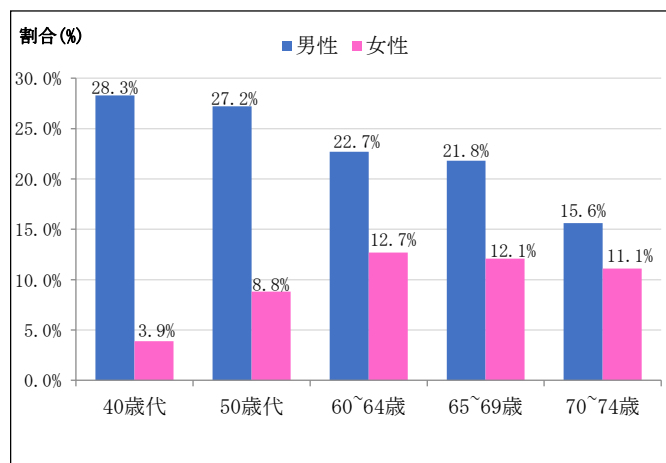
収縮期血圧



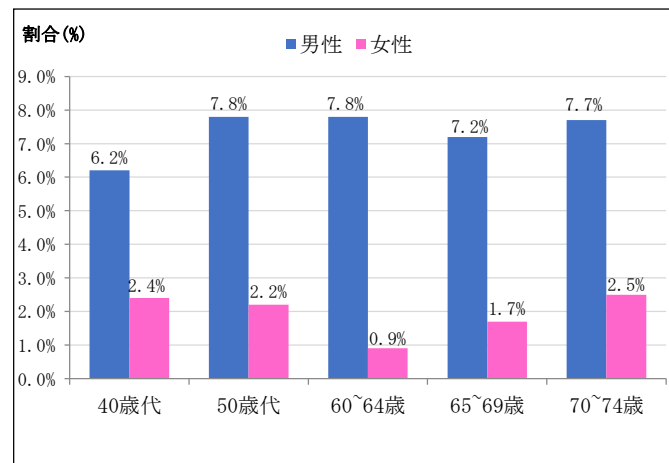
拡張期血圧



中性脂肪

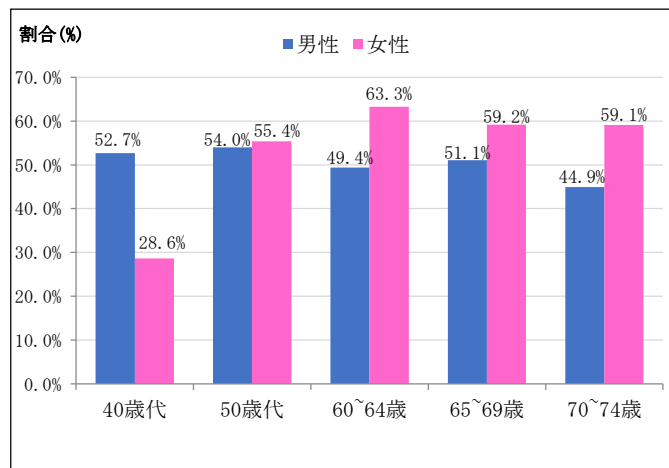


HDLコレステロール

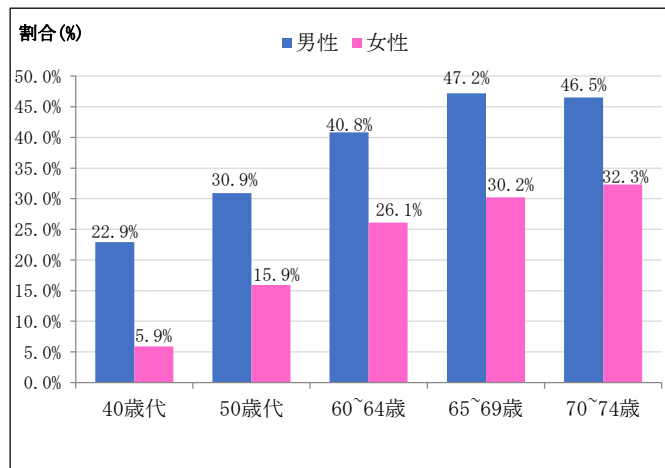


平成28年度 有所見者割合（年代別・男女別）

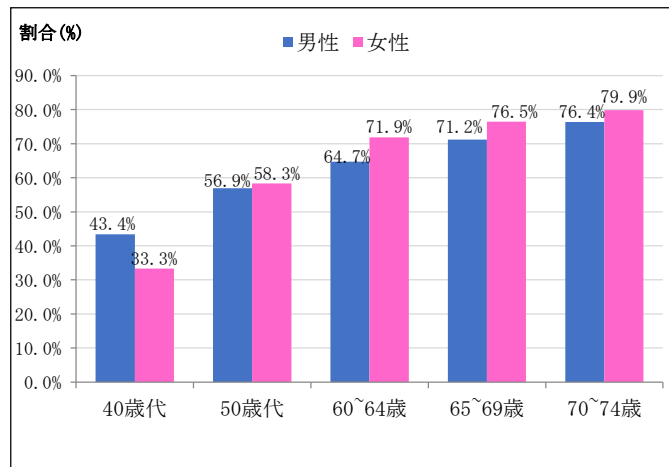
LDLコレステロール



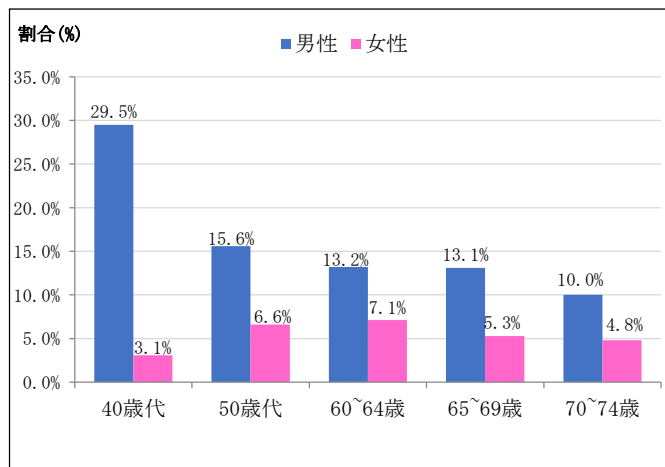
空腹時血糖



HbA1c



ALT (GPT)



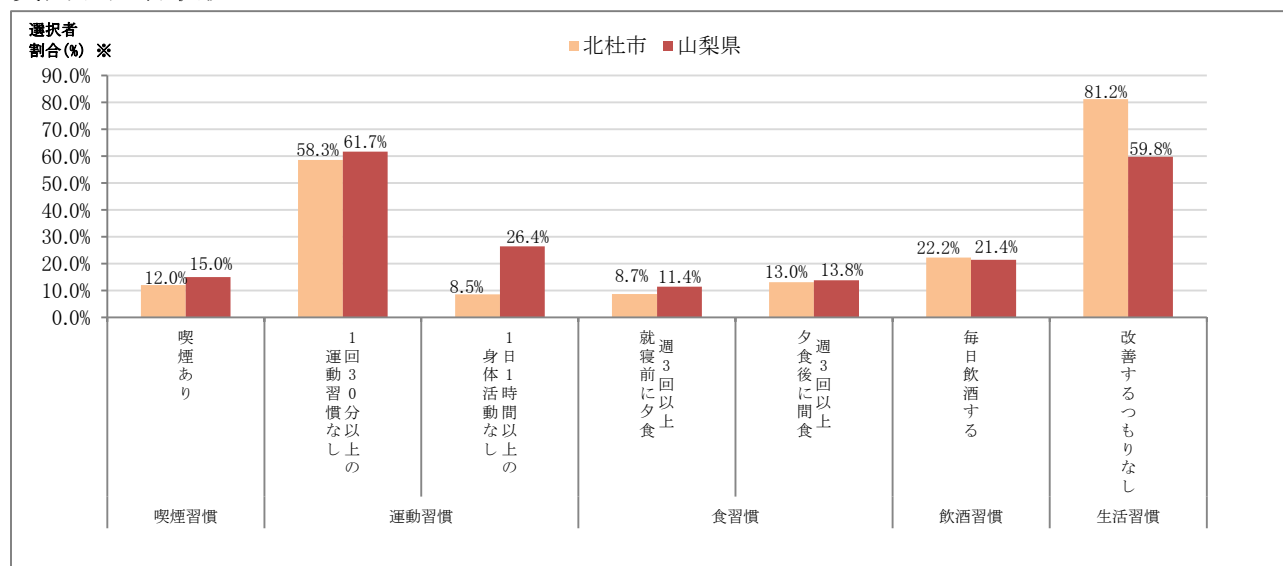
(2) 質問別回答状況

喫煙の割合は県より低くなっています。1日1時間以上運動なしは県より17.9ポイント低く、生活習慣の改善するつもりなしは21.4ポイントのひらきがあります。

		喫煙習慣	運動習慣	
	質問の選択肢	喫煙あり	1回30分以上の運動習慣なし	1日1時間以上の身体活動なし
北杜市	質問回答者数(人) ※	5,515	5,515	5,515
	選択者数(人) ※	662	3,226	474
	選択者割合(%) ※	12.0%	58.3%	8.5%
山梨県	質問回答者数(人) ※	67,073	67,073	67,073
	選択者数(人) ※	1,016	41,384	1,788
	選択者割合(%) ※	15.0%	61.7%	26.4%

		食習慣		飲酒習慣	生活習慣
	質問の選択肢	週3回以上就寝前に夕食	週3回以上夕食後に間食	毎日飲酒する	改善するつもりなし
北杜市	質問回答者数(人) ※	5,515	5,515	5,515	5,515
	選択者数(人) ※	474	722	1,224	4,478
	選択者割合(%) ※	8.7%	13.0%	22.2%	81.2%
山梨県	質問回答者数(人) ※	67,073	67,073	67,073	67,073
	選択者数(人) ※	7,646	9,256	14,353	40,109
	選択者割合(%) ※	11.4%	13.8%	21.4%	59.8%

質問別回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12か月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※質問回答者数…質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

- 喫煙あり …「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 1回30分以上の運動習慣なし …「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 1日1時間以上の身体活動なし …「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 週3回以上就寝前に夕食 …「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 週3回以上夕食後に間食 …「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 毎日飲酒する …「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
- 改善するつもりなし …「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようとおもいますか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

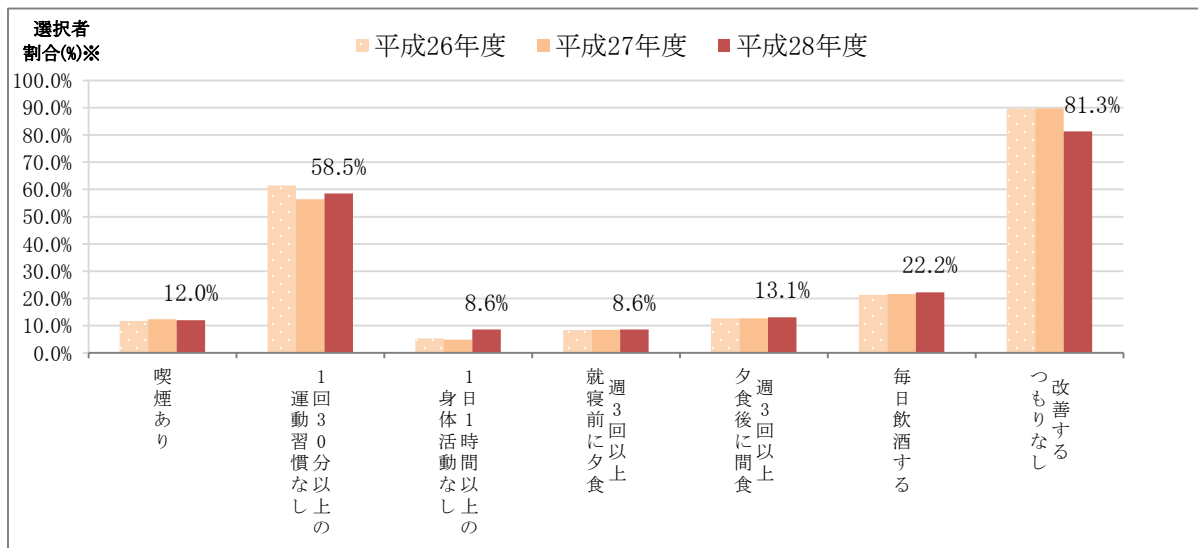
平成26年度から平成28年度における、特定健康診査受診者の喫煙習慣・運動習慣・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する質問別回答状況を年度別に示します。

年度・質問別 回答状況

			平成26年度	平成27年度	平成28年度
喫煙習慣	喫煙あり	質問回答者数(人) ※	5,506	5,528	5,472
		選択者数(人) ※	651	682	657
		選択者割合(%) ※	11.8%	12.3%	12.0%
運動習慣	1回30分以上の運動習慣なし	質問回答者数(人) ※	5,504	5,524	5,469
		選択者数(人) ※	3,381	3,118	3,201
		選択者割合(%) ※	61.4%	56.4%	58.5%
	1日1時間以上の身体活動なし	質問回答者数(人) ※	5,505	5,522	5,467
		選択者数(人) ※	295	265	468
		選択者割合(%) ※	5.4%	4.8%	8.6%
食習慣	週3回以上就寝前に夕食	質問回答者数(人) ※	5,504	5,523	5,471
		選択者数(人) ※	463	469	472
		選択者割合(%) ※	8.4%	8.5%	8.6%
	週3回以上夕食後に間食	質問回答者数(人) ※	5,506	5,522	5,471
		選択者数(人) ※	698	702	715
		選択者割合(%) ※	12.7%	12.7%	13.1%
飲酒習慣	毎日飲酒する	質問回答者数(人) ※	5,506	5,522	5,470
		選択者数(人) ※	1,173	1,198	1,217
		選択者割合(%) ※	21.3%	21.7%	22.2%
生活習慣	改善するつもりなし	質問回答者数(人) ※	5,505	5,522	5,468
		選択者数(人) ※	4,936	4,959	4,443
		選択者割合(%) ※	89.7%	89.8%	81.3%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。
資格確認日…各年度末時点。
※質問回答者数…質問に回答した人数。
※選択者数 …質問の選択肢を選択した人数。
※選択者割合 …質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。
質問回答内容
喫煙あり …「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
1回30分以上の運動習慣なし …「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
1日1時間以上の身体活動なし …「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
週3回以上就寝前に夕食 …「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
週3回以上夕食後に間食 …「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
毎日飲酒する …「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
改善するつもりなし …「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようとおもいますか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

年度・質問別 選択者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

- 喫煙あり …「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 1回30分以上の運動習慣なし …「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 1日1時間以上の身体活動なし …「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 週3回以上就寝前に夕食 …「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 週3回以上夕食後に間食 …「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 毎日飲酒する …「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
- 改善するつもりなし …「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようとおもいますか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

(3) 特定健康診査の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況

特定健康診査受診状況別に、生活習慣病の医療機関受診状況を分析した結果を以下に示します。特定健康診査受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは特定健康診査受診者全体の40.9%です。特定健康診査未受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは特定健康診査未受診者全体の38.0%です。

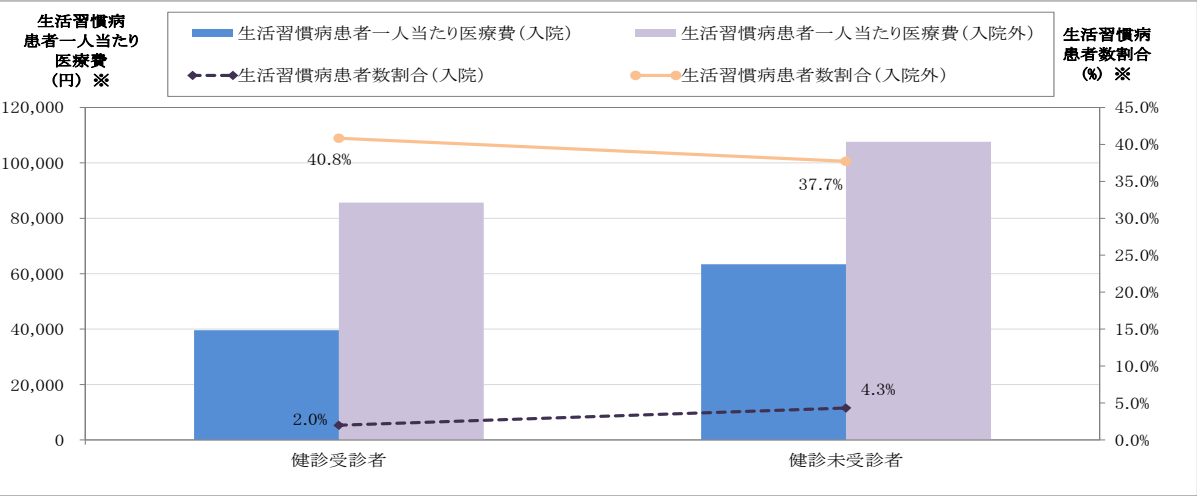
特定健康診査受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況

	人数(人)	構成比(%)	生活習慣病医療費(円) ※		
			入院	入院外	合計
健診受診者	5,472	45.1%	4,314,705	191,490,871	195,805,576
健診未受診者	6,648	54.9%	18,263,123	269,911,599	288,174,722
合計	12,120		22,577,828	461,402,470	483,980,298

	生活習慣病患者数 ※						生活習慣病患者一人当たり医療費(円) ※		
	入院		入院外		合計 ※		入院	入院外	合計
	患者数(人)	割合(%)	患者数(人)	割合(%)	患者数(人)	割合(%)			
健診受診者	109	2.0%	2,235	40.8%	2,237	40.9%	39,584	85,678	87,530
健診未受診者	288	4.3%	2,508	37.7%	2,529	38.0%	63,414	107,620	113,948
合計	397	3.3%	4,743	39.1%	4,766	39.3%	56,871	97,281	101,549

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12か月分)。
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12か月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。
※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。
※生活習慣病患者数の合計…入院、入院外の区別なく集計した実人数。

特定健康診査受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12か月分)。
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12か月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。
※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

3. 数値から見る特定健康診査実施状況に基づく課題と対策

課題と対策は以下のとおりです。

◆特定健診受診状況

平成28年度の特定健康診査の受診率は、48.1%と目標値の58%より低く、特定保健指導対象者の割合は、受診率の低い40歳～50歳で高くなっています。

生活習慣病の有病者を減少させるためには、40歳以上の一人ひとりの被保険者に毎年自分の健康状態チェックしてもらうことが大切であり、そのためには特定健康診査の受診率（特に40歳～50歳代）の向上を図る必要があります。

◆特定健康診査結果

①摂取エネルギーの過剰について（肥満度・BMI、腹囲、中性脂肪、ALT、HDLコレステロール）

肥満の男性は40歳代が最も高く、年齢と共に割合は少しずつ下がっています。女性は逆に40歳代が最も低く、年齢と共に上昇しています。高中性脂肪、高ALTも同様です。

これらより、40歳代男性はエネルギーを過剰に摂取している人が多いと考えられます。

②血管への影響について（血糖、HbA1c、収縮期血圧、拡張期血圧）

空腹時血糖・HbA1c・収縮期血圧は、年齢と共に出現割合が上昇していますが、HbA1cについては、女性のほうが男性よりも異常出現率が高くなっており、50歳代にかけて急激に上昇しています。

LDLコレステロールは、女性は閉経期である50歳頃から急激に上昇しています。男性では40歳代から出現率が半数を超えており、動脈硬化の要因が若い世代層に広がっていることが考えられます。

③質問別回答の様子について

特定健康診査有所見者状況では、異常値が出現しているにもかかわらず、生活習慣を改善するつもりのない人が大多数います。

※被保険者に生活習慣を改善する必要性を理解してもらえよう、説明方法を検討する必要があります。

第4章 特定保健指導の実施状況

1. 特定保健指導の実施状況

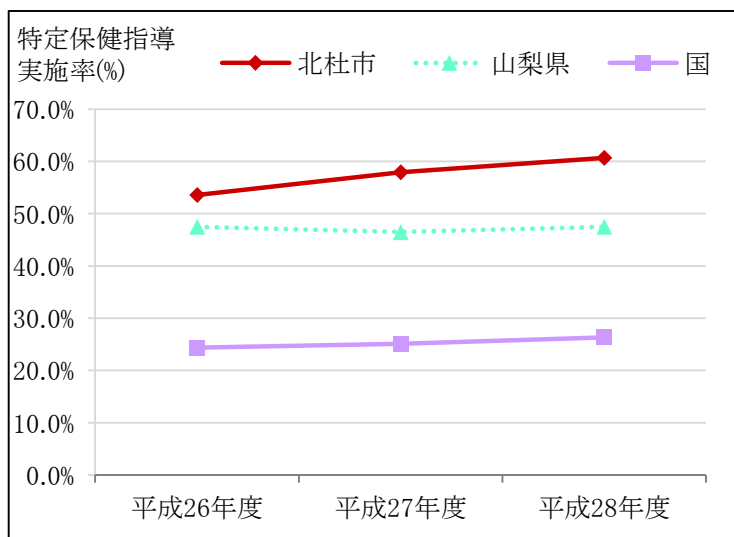
特定保健指導実施率は、平成26年度の53.6%から平成28年度の60.7%で7.1ポイント増加しています。また、国・山梨県と比較すると大幅に実施率が向上しています。

年度別 保健指導実施状況

	支援対象者数割合			特定保健指導実施率		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
北杜市	10.0%	10.1%	10.0%	53.6%	57.9%	60.7%
山梨県	10.5%	10.7%	10.7%	47.5%	46.5%	47.2%
国	11.6%	11.5%	11.5%	24.4%	25.1%	26.3%

支援対象者数割合・・・特定健康診査を受診した人に対する割合
出典:法定報告値

年度別 特定保健指導実施率



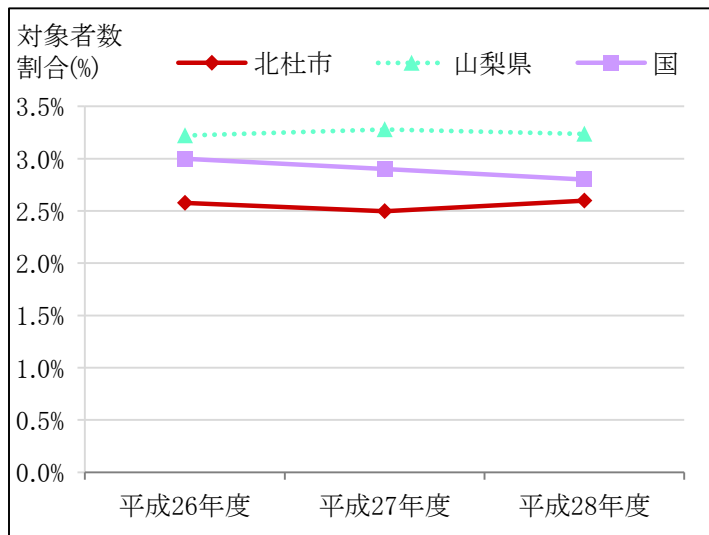
積極的支援対象者数割合は、平成26年度の2.6%から横ばいとなっています。
また、国・山梨県と比較すると0.6%低くなっています。

年度別 保健指導実施状況

	積極的支援 対象者数割合		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
北杜市	2.6%	2.5%	2.6%
山梨県	3.2%	3.3%	3.2%
国	3.0%	2.9%	2.8%

積極的支援対象者数割合・・・特定健康診査を受診した人に対する割合
出典：法定報告値

年度別 積極的支援対象者数割合



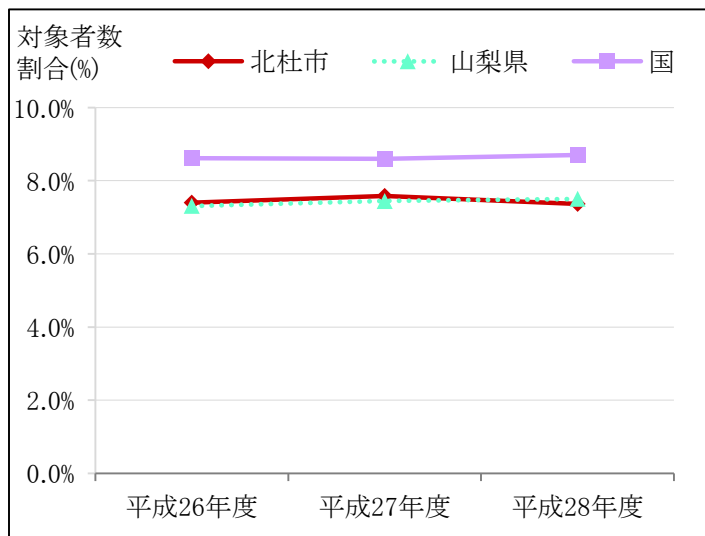
動機付け支援対象者数割合は、平成26年度の7.4%から横ばいとなっています。また、山梨県と比較すると数値にほとんど変化はありませんが、国と比較すると1.3%低くなっています。

年度別 保健指導実施状況

	動機付け支援対象者数割合		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
北杜市	7.4%	7.6%	7.4%
山梨県	7.3%	7.4%	7.5%
国	8.6%	8.6%	8.7%

動機付け支援対象者数割合・・・特定健康診査を受診した人に対する割合
出典:法定報告値

年度別 動機付け支援対象者数割合



2. 特定保健指導の効果分析

平成26年度から平成28年度における、特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当状況を年度別に示します。平成28年度基準該当11.6%は平成26年度10.5%より上昇しており、平成28年度予備群該当9.3%は平成26年度9.0%より上昇しています。

年度別 メタボリックシンドローム該当状況

年度	健診受診者数(人)
平成26年度	5,506
平成27年度	5,528
平成28年度	5,472

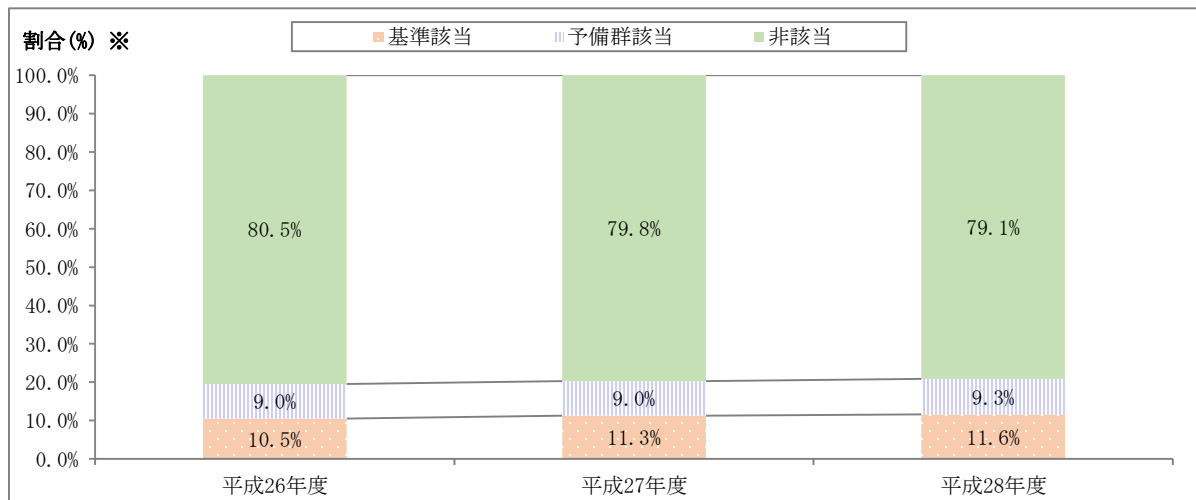
年度	基準該当			予備群該当			非該当		
	人数(人)	割合(%)	※	人数(人)	割合(%)	※	人数(人)	割合(%)	※
平成26年度	578	10.50%		496	9.00%		4,432	80.50%	
平成27年度	622	11.30%		497	9.00%		4,409	79.80%	
平成28年度	633	11.60%		508	9.30%		4,331	79.10%	

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

年度別 メタボリックシンドローム該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

※メタボリックシンドローム判定基準

腹囲	追加リスク (①血糖 ②脂質 ③血圧)	該当状況
≥85cm (男性)	2つ以上該当	メタボリックシンドローム基準該当者
≥90cm (女性)	1つ該当	メタボリックシンドローム予備群該当者

※追加リスクの基準値は以下の通りである。

①血糖:空腹時血糖が110mg/dl以上

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

※糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者も対象となる。

3. 特定保健指導対象者の分析

(1) 保健指導レベル該当状況

平成28年4月～平成29年3月健診分（12か月分）における、保健指導レベル該当状況は以下のとおりです。積極的支援対象者は144人、動機付け支援対象者は403人です。

保健指導レベル該当状況

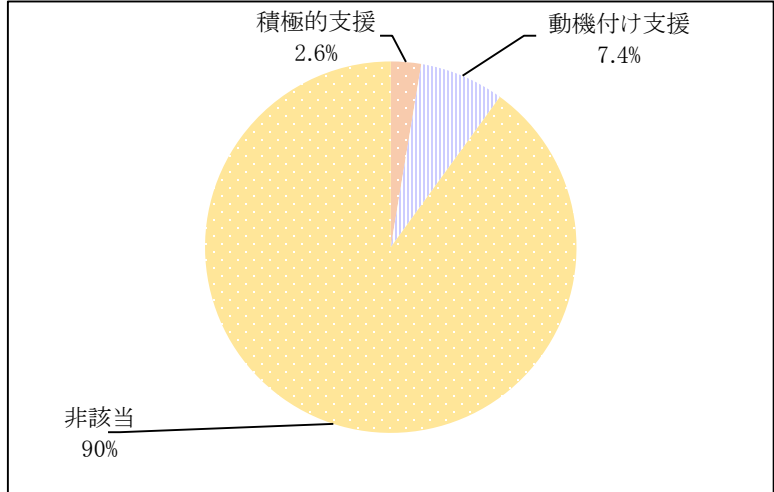
	健診受診者数 (人)	該当レベル		
		特定保健指導対象者(人)		
			積極的支援	動機付け支援
該当者数(人)	5,472	547	144	403
割合※(%)	-	10.0%	2.6%	7.4%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12か月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12か月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

※特定保健指導の対象者(階層化の基準)

腹囲/BMI	追加リスク	喫煙歴(注)	対象	
	①血糖 ②脂質 ③血压		40歳-64歳	65歳-74歳
≥85cm (男性) ≥90cm (女性)	2つ以上該当	あり なし	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当			
上記以外でBMI ≥25	3つ該当	あり なし	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当			
	1つ該当			

(注)喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味する。

※追加リスクの基準値は以下の通りである。

①血糖:空腹時血糖が100mg/dl以上、またはHbA1c(NGSP値)5.6%以上(空腹時血糖及びHbA1c(NGSP値)の両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先。)

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血压:収縮期血压130mmHg以上、または拡張期血压85mmHg以上

※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いている。

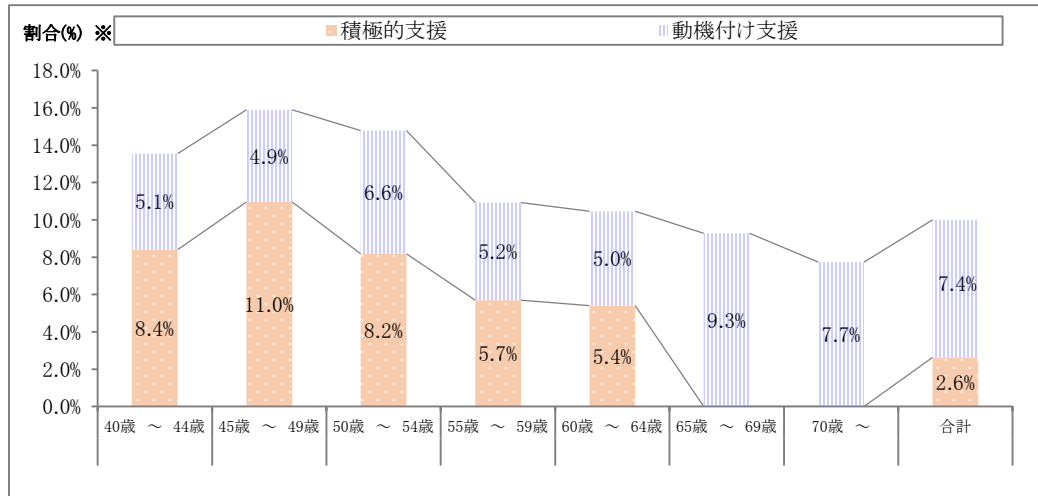
※65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみを行っている。

また、年齢階層別保健指導レベル該当状況は以下のとおりです。

年齢階層別 保健指導レベル該当状況

年齢階層	健診受診者数(人)		特定保健指導対象者数(人)			
			積極的支援		動機付け支援	
			人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
40歳 ～ 44歳	214	29	18	8.4%	11	5.1%
45歳 ～ 49歳	283	45	31	11.0%	14	4.9%
50歳 ～ 54歳	318	47	26	8.2%	21	6.6%
55歳 ～ 59歳	439	48	25	5.7%	23	5.2%
60歳 ～ 64歳	813	85	44	5.4%	41	5.0%
65歳 ～ 69歳	1,906	177	0	0.0%	177	9.3%
70歳 ～	1,499	116	0	0.0%	116	7.7%
合計	5,472	547	144	2.6%	403	7.4%

年齢階層別 保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12か月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

特定保健指導対象者の割合は、受診率の低い40歳～54歳で高くなっています。

平成26年度から平成28年度における、保健指導レベル該当状況を年度別に示します。平成28年度積極的支援144人は平成26年度148人より減少しており、平成28年度動機付け支援403人は平成26年度408人より減少しています。

年度別 保健指導レベル該当状況

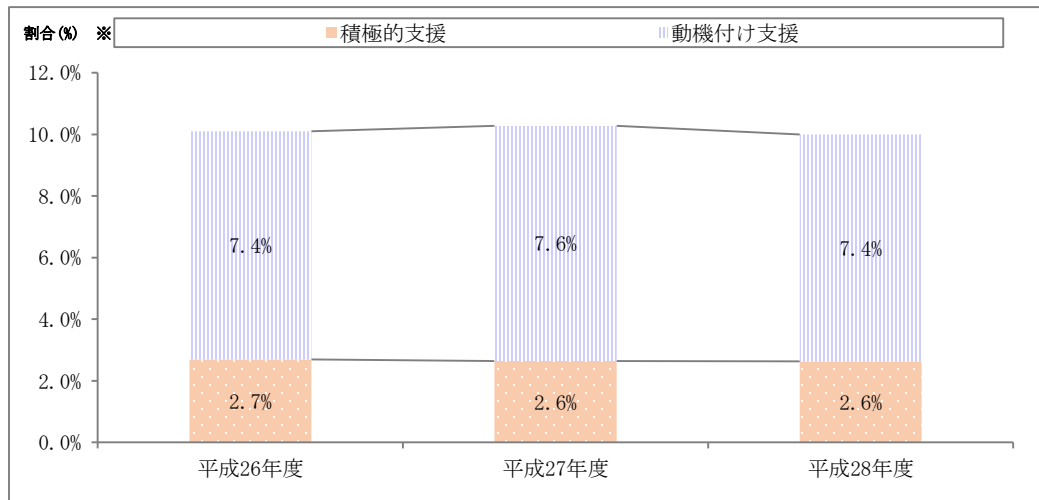
年度	健診受診者数(人)		特定保健指導対象者数(人)			
			積極的支援		動機付け支援	
			人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
平成26年度	5,506	556	148	2.7%	408	7.4%
平成27年度	5,528	568	146	2.6%	422	7.6%
平成28年度	5,472	547	144	2.6%	403	7.4%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

年度別 保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

(2) 特定保健指導リスク因子別該当状況

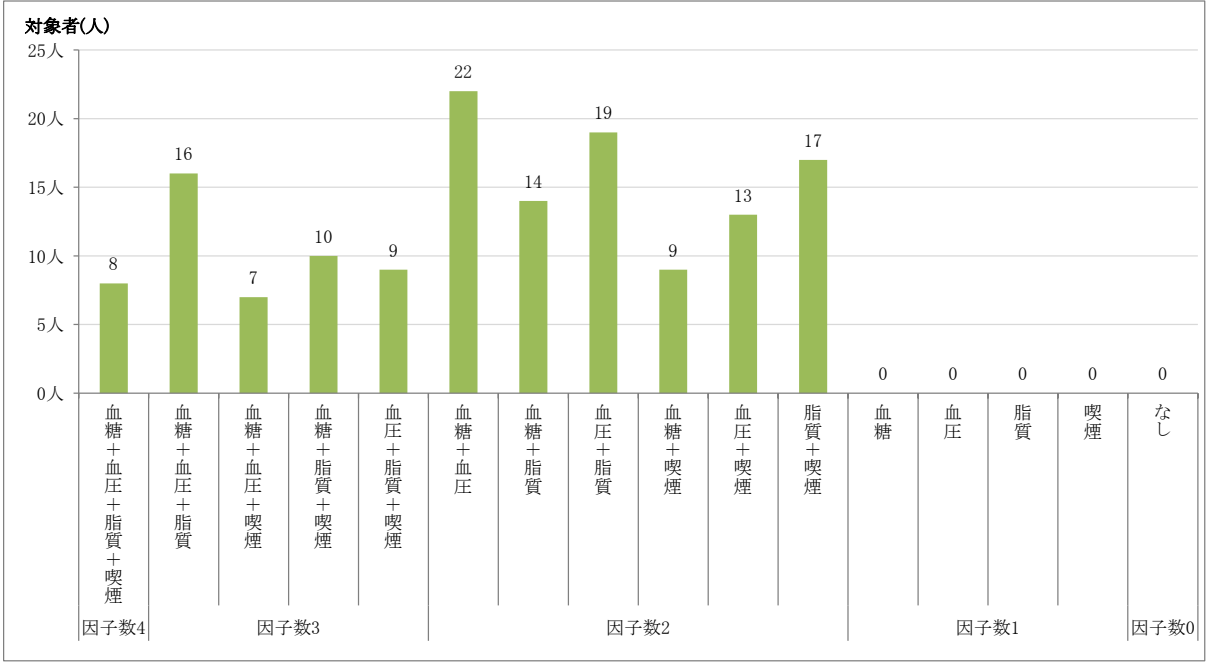
平成28年4月～平成29年3月健診分（12か月分）における、特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況を以下に示します。

特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況

特定保健指導対象者	リスク判定 ※ (該当に●)				リスク因子数	リスク因子組み合わせ	対象者	
	① 血糖	② 血圧	③ 脂質	④ 喫煙			547人	
積極的支援	●	●	●	●	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	8人	144人 26%
	●	●	●		因子数3	血糖＋血圧＋脂質	16人	
	●	●		●		血糖＋血圧＋喫煙	7人	
	●		●	●		血糖＋脂質＋喫煙	10人	
		●	●	●		血圧＋脂質＋喫煙	9人	
	●	●			因子数2	血糖＋血圧	22人	
	●		●			血糖＋脂質	14人	
		●	●			血圧＋脂質	19人	
	●			●		血糖＋喫煙	9人	
		●		●		血圧＋喫煙	13人	
			●	●		脂質＋喫煙	17人	
	●				因子数1	血糖	0人	
		●				血圧	0人	
			●			脂質	0人	
				●		喫煙	0人	
					因子数0	なし	0人	
動機付け支援	●	●	●	●	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	5人	403人 74%
	●	●	●		因子数3	血糖＋血圧＋脂質	24人	
	●	●		●		血糖＋血圧＋喫煙	5人	
	●		●	●		血糖＋脂質＋喫煙	3人	
		●	●	●		血圧＋脂質＋喫煙	3人	
	●	●			因子数2	血糖＋血圧	66人	
	●		●			血糖＋脂質	17人	
		●	●			血圧＋脂質	13人	
	●			●		血糖＋喫煙	7人	
		●		●		血圧＋喫煙	11人	
			●	●		脂質＋喫煙	6人	
	●				因子数1	血糖	77人	
		●				血圧	116人	
			●			脂質	50人	
				●		喫煙	0人	
					因子数0	なし	0人	

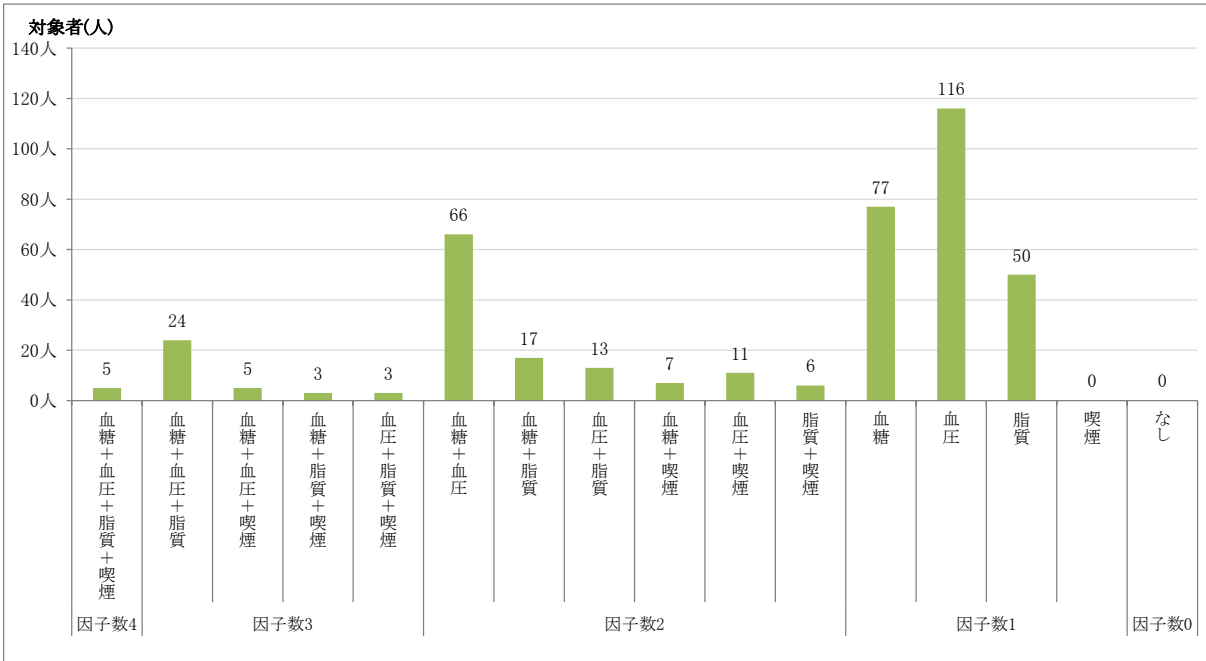
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12か月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。
※リスク判定…健診検査値が保健指導判定値を超えている組み合わせ(喫煙については質問回答による)。そのため、厚生労働省が定める保健指導対象者の選定にない組み合わせに該当する場合がある。
リスク判定の詳細は以下の通りとする。
①血糖…特定健康診査の検査値において、空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上(NGSP)
②血圧…特定健康診査の検査値において、収縮期血圧が130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上
③脂質…特定健康診査の検査値において、中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満
④喫煙…特定健康診査の生活習慣に関する質問票においてたばこを習慣的に吸っていると回答

積極的支援対象者のリスク因子別該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12か月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。

動機付け支援対象者のリスク因子別該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12か月分)。
資格確認日…平成29年3月31日時点。

4. 特定保健指導実施状況に基づく課題と対策

◆特定保健指導実施率

平成28年度特定保健指導実施率60.7%は、市区町村国保の平成28年度到達目標値60%を上回りました。さらなる実施率向上を目指し、取り組みを行います。

◆メタボリックシンドローム及び特定保健指導該当状況

メタボリックシンドローム基準該当割合は11.6%、予備群該当割合は9.3%です。また、積極的支援対象者割合は2.6%、動機付け支援対象者割合は7.4%です。メタボリックシンドローム及び特定保健指導該当者数を減少させるため、年齢が比較的若い対象者に対して優先的に指導する等、効果的・効率的な特定保健指導を実施する必要があります。

第5章 特定健康診査等実施計画

1. 目標

国では、市区町村国保において、計画期間の最終年度である平成35年度までに特定健康診査受診率60.0%以上、特定保健指導実施率60.0%以上、特定保健指導対象者の減少率25.0%以上を達成することとしています。本市においては各年度の目標値を以下のとおり設定します。

目標値

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成35年度 (国基準)
特定健康診査受診率(%)	50.0%	52.0%	54.0%	56.0%	58.0%	60.0%	60.0%以上
特定保健指導実施率(%)	59.0%	59.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%以上
特定保健指導対象者の 減少率(%)※						25.0%	25.0%以上

※平成20年度比

2. 対象者数推計

(1) 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

平成30年度から平成35年度までの特定健康診査対象者数及び受診者数について、各年度の見込みを示します。

特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定健康診査対象者数(人)	11,034	10,614	10,236	9,953	9,510	8,840
特定健康診査受診率(%) (目標値)	50.0%	52.0%	54.0%	56.0%	58.0%	60.0%
特定健康診査受診者数(人)	5,517	5,519	5,527	5,573	5,515	5,304

※対象者数については、過去2年分の40～74歳の被保険者数からコーホート変化率を用いて算出しました。

年齢階層別 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定健康診査 対象者数(人)	40歳～64歳	5,073	4,769	4,562	4,329	4,100	3,922
	65歳～74歳	5,961	5,845	5,674	5,624	5,410	4,918
特定健康診査 受診者数(人)	40歳～64歳	2,029	2,002	2,007	1,991	1,968	1,961
	65歳～74歳	3,488	3,517	3,520	3,582	3,547	3,343

(2) 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

平成30年度から平成35年度までの特定保健指導対象者数及び実施者数について、各年度の見込みを示します。

特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定保健指導対象者数 (人)	589	589	591	593	586	567
特定保健指導実施率(%) (目標値)	59.0%	59.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%
特定保健指導実施者数 (人)	347	347	354	355	351	340

支援レベル別 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

			平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
積極的 支援	対象者数(人)	40歳～64歳	174	174	178	178	179	180
	実施者数(人)	40歳～64歳	50	59	75	83	96	111
動機付け 支援	対象者数(人)	40歳～64歳	109	110	110	109	109	109
		65歳～74歳	306	305	303	306	298	278
	実施者数(人)	40歳～64歳	70	67	64	60	58	55
		65歳～74歳	227	221	215	212	203	185

3. 実施方法

(1) 特定健康診査の実施方法

①基本的な考え方

特定健康診査においては、糖尿病等の生活習慣病、特にメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の該当者や予備群を減少させるため、保健指導が必要な者を的確に抽出するための検査項目を健診項目とします。地域等の特性を踏まえ、他の検査項目も必要に応じて追加します。

②実施方策

特定健康診査の実施については、本市が従来から実施してきた健診方法である各地区を巡回して実施する集団健康診査において実施します。

また、人間ドックの受診を希望する加入者も多いことから、委託契約を結んだ医療機関等において特定健康診査を実施します。

なお、健康増進法で規定するがん検診も同時に実施します。

◆対象者

実施年度中に40歳～74歳になる被保険者（実施年度中に75歳になる75歳未満の者も含む）。ただし、妊産婦、刑務所入所者、海外在住、長期入院等厚生労働省令で定める除外規定に該当する者は対象者から除くものとします。

◆実施場所

- ・ 集団健診については、保健センター、総合会館、体育館等を活用して実施します。
- ・ 個別健診については、委託契約を結んだ医療機関等で実施します。

◆実施時期

- ・ 集団健康診査 4月～11月
- ・ 個別健康診査 4月～3月

③実施項目

健康診査対象者全員に実施する「基本的な健診項目」と、医師が必要と判断した場合に実施する「詳細な健診項目」に基づき実施します。

健診項目

■基本的な健診項目(全員に実施)
○質問票(服薬歴、喫煙歴等) ○身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)
○血圧測定 ○理学的検査(身体診察) ○尿検査(尿糖、尿蛋白)
○血液検査
・脂質検査(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール)
・血糖検査(空腹時血糖またはHbA1c)
・肝機能検査(AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GT(γ -GTP))
■詳細な健診項目(医師が必要と判断した場合に実施)
○心電図 ○眼底検査 ○貧血検査(赤血球、血色素量、ヘマトクリット値)
○血清クレアチニン検査(eGFRによる腎機能の評価を含む)

※脂質検査・・・定期健康診断等で、中性脂肪が400mg/dl以上や食後採血のため、LDLコレステロールの代わりにNon-HDLコレステロールを用いて評価した場合でも、血中脂質検査を実施したとみなします。

※血糖検査・・・空腹時以外でHbA1cを測定しない場合は、食直後を除き随時血糖による血糖検査を可とします。

※質問票の質問項目に、生活習慣の改善に関する歯科口腔保健に関する項目を追加します。

④委託基準

特定健康診査受診率の向上を図るため、利用者の利便性に配慮した健診を実施します。

また、精度管理が適切に行われるように委託先における健診の質を確保します。

委託方法、契約書書式については、国が示す委託契約の方法、標準的な契約書を参考にします。

(2) 特定保健指導の実施方法

① 基本的な考え方

- 生活習慣病に移行させないことを目的に、対象者自身が健診結果を理解して体の変化に気づき、自らの生活習慣を振り返り、生活習慣を改善するための行動目標を設定、実践できるよう支援し、健康に関する自己管理ができるようになることを目標とします。
- 実行可能な行動目標を対象者自ら立てられる支援プログラムにより、行動変容のきっかけづくりを行います。
- 保健指導実施者は効果的な保健指導を行うため、研修会への参加や、身近な機関でOJT（職場内研修）を実施します。
- ポピュレーションアプローチ（全住民対象の取り組み）や社会資源の活用、また地域、職域におけるボランティア等との協働活動を行います。
- 健診当日に結果が揃わなくても、初回面接の分割実施を可能とします。
- 2年連続して積極的支援に該当した者のうち、1年目に比べ改善がみられる者については、2年目の支援は、動機づけ支援相当の支援を実施した場合でも、特定保健指導を実施したと位置づける事とします。
- 行動計画の実績評価の時期は、現行6か月経過後から3か月経過後でも可能とします。
- 積極的支援に対する3か月以上の継続的な支援におけるポイントの在り方や、生活習慣の改善効果を得るための目安となる新たな指標等を検証するために、柔軟な運用による特定保健指導のモデル実施を行う場合は、実施計画及び結果の報告を厚生労働省に提出し、データ収集と分析に協力をします。
- 通信技術を活用した初回面接を実施する際は、事前届出を必要としないこととします。

② 特定保健指導の実施方策

◆ 対象者

国が定める「特定保健指導対象者の選定基準」に基づき、特定健康診査の結果を踏まえ、内臓脂肪蓄積の程度とリスク要因数による階層化を行い、対象者を抽出します。

特定保健指導対象者の選定基準

腹囲/BMI	追加リスク	喫煙歴(注)	対象	
	①血糖 ②脂質 ③血圧		40歳-64歳	65歳-74歳
$\geq 85\text{cm}$ (男性) $\geq 90\text{cm}$ (女性)	2つ以上該当	あり なし	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当			
上記以外でBMI ≥ 25	3つ該当	あり なし	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当			
	1つ該当			

(注)喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味する。

※追加リスクの基準値は以下の通りである。

①血糖:空腹時血糖が 100mg/dl 以上、またはHbA1c (NGSP値) 5. 6%以上(空腹時血糖及びHbA1c (NGSP値)の両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先。)

②脂質:中性脂肪 150mg/dl 以上、またはHDLコレステロール 40mg/dl 未満

③血圧:収縮期血圧 130mmHg 以上、または拡張期血圧 85mmHg 以上

※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いている。

※65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみを行っている。

◆実施場所

集団健診については、保健センター、総合会館、体育館等を活用して実施します。個別健診については委託契約を結んだ医療機関等で実施します。

◆実施時期

集団健康診査実施後、特定保健指導対象者の選定及び階層化終了後実施します。健診結果報告日が初回面接となります。個別健診については、健診実施日が初回面接となり、その後は委託機関のメニューに則って実施します。

③実施項目

保健指導レベルに応じた内容の保健指導を実施します。

	支援形態	支援内容
積極的支援	a. 初回面接 一人当たり20分以上の個別支援、または1グループ当たりおおむね80分以上のグループ支援を行います。 b. 3か月以上の継続支援 個別支援、グループ支援の他、電話、e-mail等の通信手段を組み合わせで行います。 c. 3か月経過後の評価 面接または通信手段を利用して行います。	特定健康診査の結果から、対象者自らが自分の身体に起こっている変化を理解し、生活習慣改善の必要性を実感できるような働きかけを行います。また、具体的に実践可能な行動目標を対象者が選択できるように支援します。 支援者は目標達成のために必要な支援計画を立て、行動が継続できるように定期的・継続的に介入します。
動機付け支援	a. 初回面接 一人当たり20分以上の個別支援、または1グループ当たりおおむね80分以上のグループ支援を行います。 b. 3か月経過後の評価 面接または通信手段を利用して行います。	対象者自らが、自分の生活習慣の改善すべき点を自覚することで行動目標を設定し、目標達成に向けた取り組みが継続できるように動機付け支援を行います。

※3か月経過後の評価…面接または通信手段を利用して行います。

※初回面接と実績評価を行う者は、同一機関でなくてよい事とします。

④委託基準

内臓肥満症候群のリスクを有する者に対して、個人のニーズに基づいた生活習慣の改善を支援する保健指導の提供体制を有することと、将来的には、保健指導の量の確保と質の高い指導の実現をめざします。また、委託方法、契約書書式については、国が示す委託契約の方法、標準的な契約書を参考にします。

4. 周知・案内方法

(1) 特定健康診査の周知方法

受診率向上を図るため、以下の方法により実施します。

- ・対象者全員に、特定健康診査及び各種健康診断希望調査申込書を郵送します。
(毎年1月頃)
- ・各種健康診断申込状況を確認し特定健康診査対象者の受診意向を把握します。
(毎年2月頃)
- ・転入者には随時、健康診断の希望状況を確認します。

(2) 特定健康診査の案内方法

- ①特定健康診査申込者に対しては、特定健康診査受診券及び問診票等その他の健康診査関係書類を同封し、個別に送付します。
- ②追加で受診申込のあった対象者については、随時個別送付します。

(3) 未受診者対策

- ①健診未受診者については、受診しない理由を対象者に確認するとともに、受診勧奨を行います。
- ②医療機関受診中のため、市の健診を未受診の場合は、かかりつけの医療機関からの情報が得られるよう医師会と契約を締結し、かかりつけ医療機関から情報提供を受けることとします。

(4) 特定保健指導の案内方法

①情報提供レベル

- ・健診結果通知の送付時に、対象者個人に合わせた情報を提供します。

②動機づけ支援レベル

- ・健診結果は郵送せず、面接日時を指定し案内を送付します。
- ・面接に来所しなかった対象者については、再度面接日時を確認し案内します。

③積極的支援レベル

- ・健診結果は郵送せず、初回面接日時を指定し案内を送付します。
- ・面接に来所しなかった対象者については、再度面接日時を確認し案内します。

5. 代行機関

(1) 名称：山梨県国民健康保険団体連合会

(2) 住所：山梨県甲府市蓬沢一丁目 1 5 番 3 5 号 山梨県自治会館内

(3) 委託業務内容

①費用決済処理業務

- ・契約情報管理業務、委託情報管理
- ・費用決済業務
点検・資格確認、全国決済処理、費用決済処理、支払代行

②共同処理業務

- ・実施計画策定支援業務
各種統計作成、実施計画策定のための資料作成
- ・特定健診業務
受診券等作成、健診データ管理・総括表等作成、階層化・保健指導対象者抽出
- ・特定保健指導業務
利用券等作成、保健指導データ管理・総括表等作成
- ・評価・報告業務
評価・報告、健診結果等分析

③マスタ管理業務

健診等機関マスタ管理、被保険者マスタ管理、保険者マスタ管理、金融機関マスタ管理

6. 年間スケジュール

年度	前年度	当年度				翌年度	
実施時期	1月～3月	4月～6月	7月～8月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月
健診の周知・案内					(3月中旬)		
個別健診の実施					(3月中旬)		
集団健診の実施				(11月末)			
集団検診結果の通知					(1月末)		
保健指導の案内・実施						(8月末)	
事業評価							(9月末)
国保連協等							(9月末)

第6章 特定健康診査・特定保健指導の推進方策

1. 特定健康診査・特定保健指導の未実施者及び中断者への支援

動機づけ支援・積極的支援の対象者が保健指導を受けない場合や保健指導を中断した場合の支援は、以下のとおり実施します。

- ①対象者が保健指導を受けなかった場合、電話、Eメール、FAXなどにより指導を受けるように促します。
- ②動機づけ支援及び積極的支援対象者の初回面接時において、連絡したにも関わらず保健指導対象者が保健指導を受けない場合は、必ず情報提供支援を実施します。
- ③積極的支援においては、支援内容や方法、日時等について、対象者と十分に話し合い、保健指導が終了まで継続できるよう支援します。
- ④次年度以降の保健指導につなげるため、保健指導の未実施者及び中断者からその理由を聞くなどして、保健指導を受けない理由を明確にします。

2. 医療機関との連携・事業推進策

- ①健康診査の受診率向上や生活習慣病予防の推進を図るため、医療機関から健康診査未受診者で医療機関受診者の受診結果の連絡や、医療機関における保健指導の早期実施などの協力体制を整えます。
- ②受診対象者や治療継続者については、レセプト情報を活用し、かかりつけ医から対象者に指導が行われている場合には、対象者等からその指導内容を把握し、医師と協力して保健指導が実施できるよう医療機関との連携を図ります。

3. ポピュレーションアプローチの取り組み方策

保健指導は、健診結果及び質問票に基づき、個人の生活習慣を改善する方向で支援を行うものですが、個人の生活は家庭、職場、地域で営まれており、生活習慣はその生活環境、風習、職業などの社会的要因に大きく影響されます。このため個々の生活の場が、健康的な生活習慣へ導くよう個人の行動変容を支え、又はその生活習慣を維持できるような環境となっていることが必要となります。

(1) 地域や職域における環境づくり

- ①飲食店や社員食堂での健康に配慮した食事（ヘルシーメニュー）の提供や栄養表示の実施
- ②受動喫煙の防止対策を行っている施設の増加・公共施設の敷地内禁煙の推進
- ③同じ健康課題を持つ者の仲間づくり
- ④日常的な健康情報の提供
- ⑤健康づくりグループの紹介
- ⑥地域での健康づくり事業への支援

(2) 組織・各種団体との連携

健診の受診勧奨や健康行動への支援が得られるよう、保健福祉推進員等と連携を図ります。

4. 人材確保・育成策

- ①健診・保健指導事業の企画立案・実施・評価の業務を行う者は、山梨県等が実施する研修に積極的に参加するとともに、常に自己研鑽に努めます。また、研修等により人材育成の機会を積極的に提供します。
- ②国民健康保険部門と健康増進部門とが密接に連携を図り、健診・保健指導とポピュレーションアプローチとの効果的な組合せを企画立案できる人材の育成に努めます。
- ③保健福祉推進員等の活動の推進、及び人材育成に努めます。

第7章 個人情報保護対策

1. 基本的考え方

健診・保健指導で得られる健康情報の取り扱いについては、個人情報の保護に関する法律及びこれに基づくガイドライン等を踏まえた対応を行います。受診者の利益を最大限に保証するため個人情報の保護に十分に配慮しつつ、効果的・効率的な健診・保健指導を実施します。

2. 具体的な個人情報の保護とデータの利活用の方法

- ①個人情報の取り扱いについては、個人情報の保護に関する法律及びこれに基づくガイドライン（「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」、「健康保険組合等における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」、「国民健康保険組合における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」等）等を遵守します。
- ②健診・保健指導データの電子媒体による保存等については、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」を遵守します。
- ③北杜市個人情報保護条例を遵守します。
- ④本市は、健診・保健指導データを県に提出する場合には、健診・保健指導データのうち、特定の個人を識別できる情報を外して、固有番号を割り振り、連結不可能な匿名化したデータを作成します。
- ⑤国保の特定健診・特定保健指導の業務については、健康増進部門に執行委任を行い、職員の事務分掌を明確化させます。また、特定健診の健診データを用いて保健指導等を行う場合のデータの取り扱いについても同様とします。

第8章 特定健康診査・特定保健指導の結果の通知と保存

1. 特定健康診査等データ管理システムと活用

特定健康診査の情報は、本市のデータ管理システムにおいて、がん検診等の各種検診データとともに包括的に管理し、特定保健指導だけではなく、住民の健康管理に広く活用します。

2. 記録の管理と保存

- ①健診・保健指導のデータは個人の健康情報が入っているため、あらかじめ医療保険者により定められた責任者をおいて管理することとします。
- ②健診・保健指導のデータ管理を外部委託する場合は、国が示す基準を遵守します。
- ③医療保険者は、健診・保健指導結果を管理するとともに、被保険者に対して、その情報を各個人が保存しやすい形で提供します。

第9章 特定健康診査等実施計画書の公表・周知

1. 公表や周知の方法

特定健康診査・特定保健指導等の実施に関する計画書については、本市のホームページで公表する等、広く住民に周知します。

2. 特定健康診査等を実施する趣旨の普及啓発方法

特定健康診査等を実施する趣旨や健診の実施方法については、市ホームページへの掲載等により、普及啓発に努めます。

また、健診希望調査申込書発送時に普及啓発用のちらしを同封するとともに、制度改正があった場合には、広く住民に周知します。

1. 基本的な考え方

評価は、「特定健康診査・特定保健指導」事業の成果について評価を行うことであり、本事業の最終目的である糖尿病等の有病者及び予備群の減少状況、また、医療費適正化の観点から医療費の推移等で評価を行っていくこととなります。

最終評価はメタボリックシンドロームの有病者や予備群の数、生活習慣病関連の医療費の推移などで評価されるものですが、その成果が数値データとして現れるのは数年後になることが想定されます。したがって、最終評価のみではなく、健診結果や生活習慣の改善状況などの短期間で評価ができる指標についても評価を行っていくこととします。

2. 評価方法

(1) 実施及び成果に係る目標の達成状況

第5章1. 目標にて設定した特定健康診査・特定保健指導の目標値の達成状況及びその経年変化の推移について把握し、毎年度評価していきます。

(2) 評価方法

前年度の特定健康診査等の結果データから作成する国への実績報告を、評価として活用します。

3. 事業の見直し

評価の結果については、国民健康保険の運営の健全化の観点から、北杜市市町村の国民健康保険事業の運営に関する協議会に状況を報告し、必要に応じて事業を見直すこととします。

また、効率的な事業運営を行う上で、山梨県の助言や支援により事業を見直すこととします。

第11章 その他円滑な事業実施のための方策

1. 事業実施体制の整備

(1) 事業準備・実施体制の強化

保健センター等を保健活動の場とし、市民課と健康増進課を中心として、介護支援課や地域包括支援センターと相互に連携を図り、事業を実施します。

(2) 付加検診について

受診者の利便性などを考慮し、がん検診などについて、特定健康診査と同時に実施します。

特定健康診査のほか詳細な検査が受けられる人間ドックについては、実施する医療機関を適切に設け、受診の勧奨を行います。

2. 特定健康診査等実施計画の推進体制

北杜市市民部関係部署の相互連携を図り、北杜市市町村の国民健康保険事業の運営に関する協議会において、実施状況等を踏まえ適切に対応します。

また、第3次北杜市健康増進計画の策定期間である平成33年度に合わせ、中間評価として計画の進捗状況に関する評価を行うこととします。

資料編

年度別 特定健康診査結果分析

1. 有所見者状況

平成26年度から平成28年度の特定健康診査受診者における有所見者状況を、項目ごとに示します。

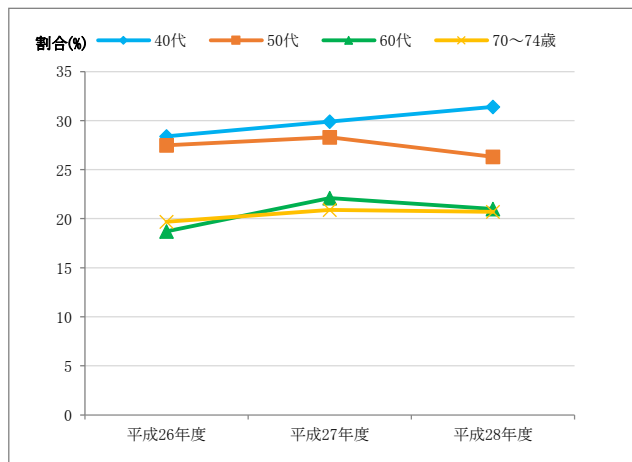
年代別・男女別 有所見者数(BMI)

※ () は受診者数に対する割合

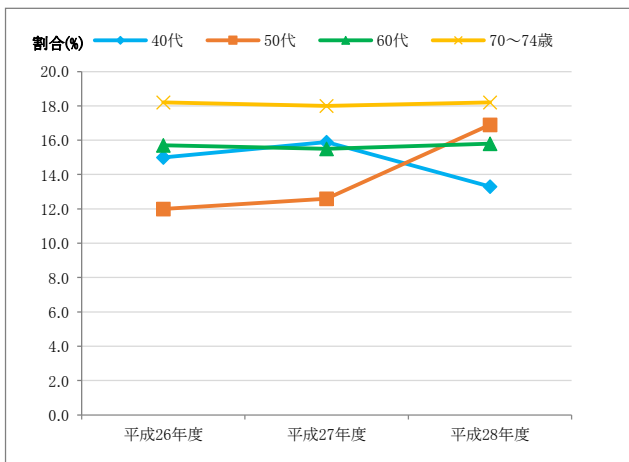
	年代	男性			女性		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
北杜市	40歳代	74 (28.4)	76 (29.9)	81 (31.4)	41 (15.0)	40 (15.9)	34 (13.3)
	50歳代	106 (27.5)	103 (28.3)	91 (26.3)	52 (12.0)	50 (12.6)	69 (16.9)
	60歳代	239 (18.7)	286 (22.1)	257 (21.0)	243 (15.7)	245 (15.5)	138 (15.8)
	70～74歳	156 (19.7)	164 (20.9)	158 (20.7)	148 (18.2)	138 (18.0)	141 (18.2)

年代別 有所見者割合(BMI)

男性



女性



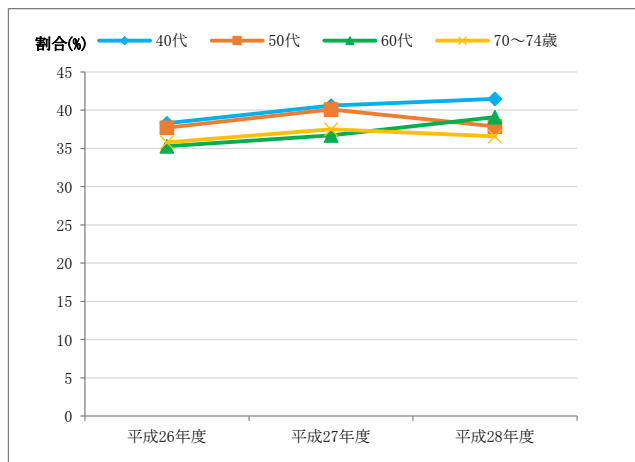
年代別・男女別 有所見者数(腹囲)

※ () は受診者数に対する割合

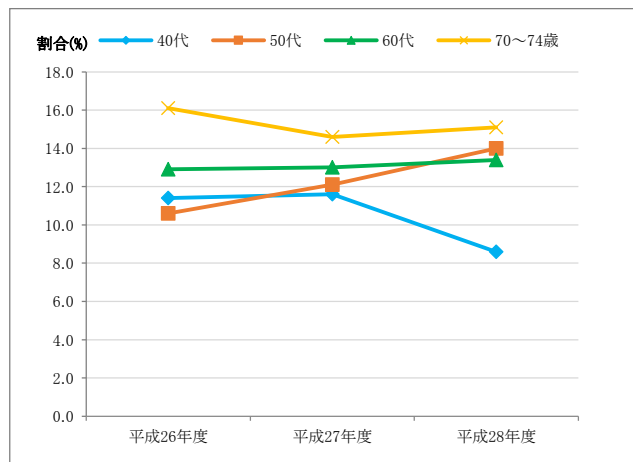
	年代	男性			女性		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
北杜市	40歳代	100 (38.3)	104 (40.6)	107 (41.5)	31 (11.4)	29 (11.6)	22 (8.6)
	50歳代	145 (37.7)	146 (40.1)	131 (37.9)	46 (10.6)	48 (12.1)	57 (14.0)
	60歳代	452 (35.3)	474 (36.7)	477 (39.1)	200 (12.9)	206 (13.0)	201 (13.4)
	70～74歳	283 (35.8)	294 (37.5)	279 (36.6)	131 (16.1)	112 (14.6)	117 (15.1)

年代別 有所見者割合(腹囲)

男性



女性



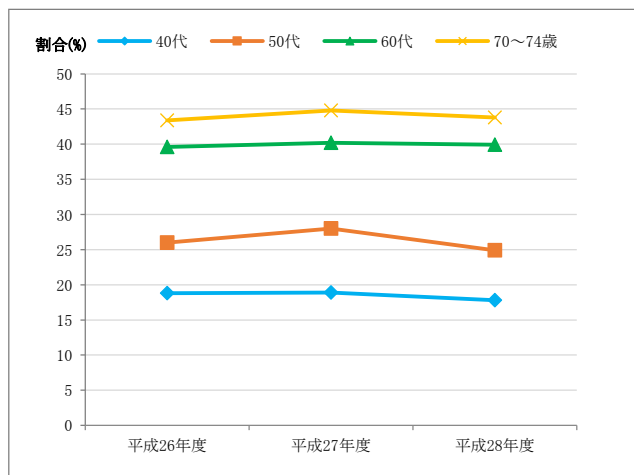
年代別・男女別 有所見者数(収縮期血圧)

※ () は受診者数に対する割合

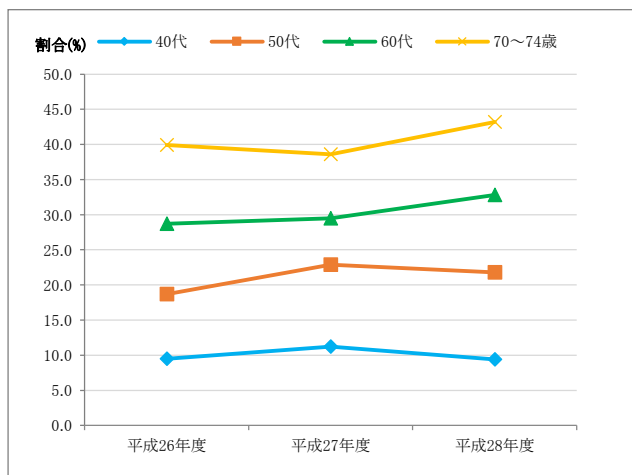
	年代	男性			女性		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
北杜市	40歳代	49 (18.8)	48 (18.9)	46 (17.8)	26 (9.5)	28 (11.2)	24 (9.4)
	50歳代	100 (26.0)	102 (28.0)	86 (24.9)	81 (18.7)	91 (22.9)	89 (21.8)
	60歳代	507 (39.6)	519 (40.2)	487 (39.9)	442 (28.7)	466 (29.5)	490 (32.8)
	70～74歳	343 (43.4)	351 (44.8)	334 (43.8)	325 (39.9)	296 (38.6)	335 (43.2)

年代別 有所見者割合(収縮期血圧)

男性



女性



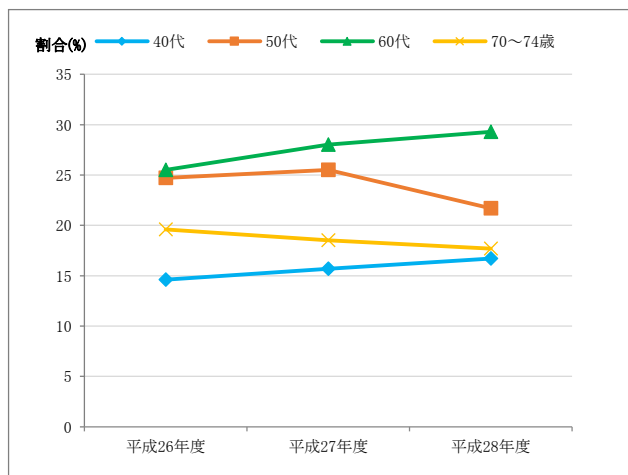
年代別・男女別 有所見者数(拡張期血圧)

※ () は受診者数に対する割合

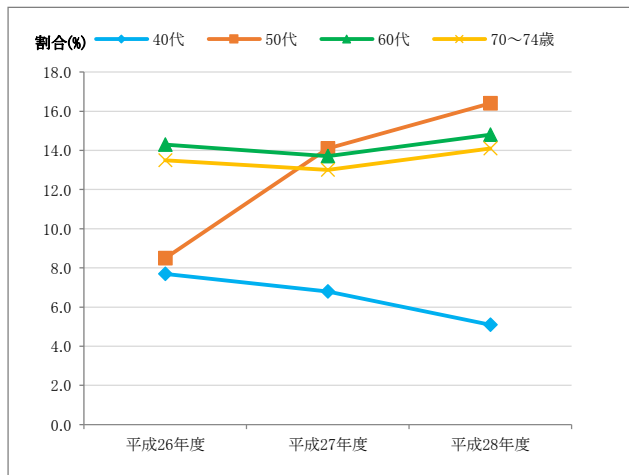
	年代	男性			女性		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
北杜市	40歳代	38 (14.6)	40 (15.7)	43 (16.7)	21 (7.7)	17 (6.8)	13 (5.1)
	50歳代	95 (24.7)	93 (25.5)	75 (21.7)	37 (8.5)	56 (14.1)	67 (16.4)
	60歳代	327 (25.5)	362 (28.0)	358 (29.3)	220 (14.3)	217 (13.7)	221 (14.8)
	70～74歳	155 (19.6)	145 (18.5)	135 (17.7)	110 (13.5)	100 (13.0)	109 (14.1)

年代別 有所見者割合(拡張期血圧)

男性



女性



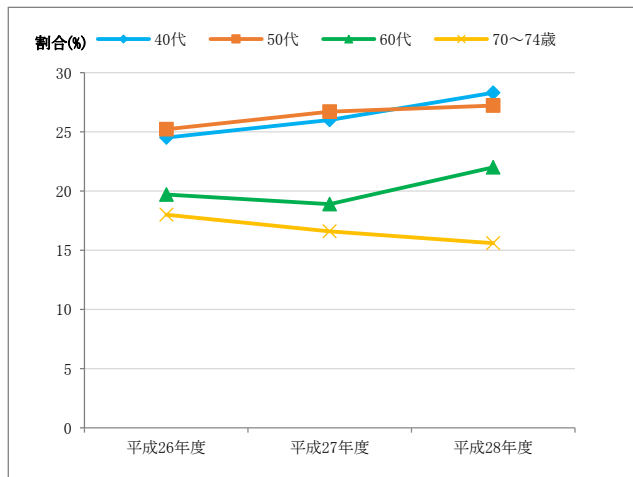
年代別・男女別 有所見者数(中性脂肪)

※ () は受診者数に対する割合

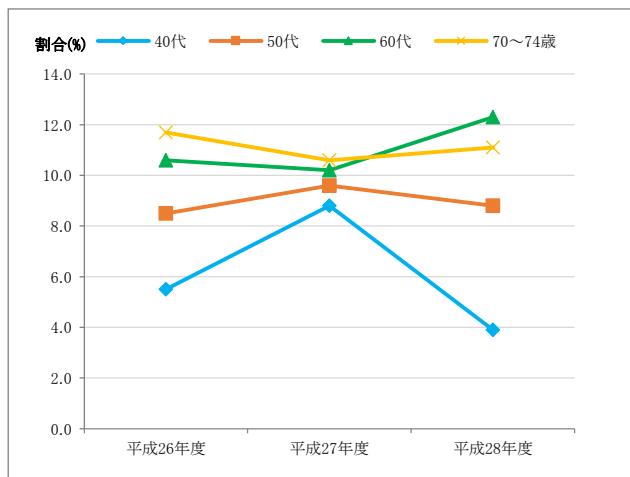
	年代	男性			女性		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
北杜市	40歳代	64 (24.5)	66 (26.0)	73 (28.3)	15 (5.5)	22 (8.8)	10 (3.9)
	50歳代	97 (25.2)	98 (26.7)	94 (27.2)	37 (8.5)	38 (9.6)	36 (8.8)
	60歳代	252 (19.7)	245 (18.9)	269 (22.0)	164 (10.6)	162 (10.2)	184 (12.3)
	70～74歳	142 (18.0)	130 (16.6)	119 (15.6)	95 (11.7)	81 (10.6)	86 (11.1)

年代別 有所見者割合(中性脂肪)

男性



女性



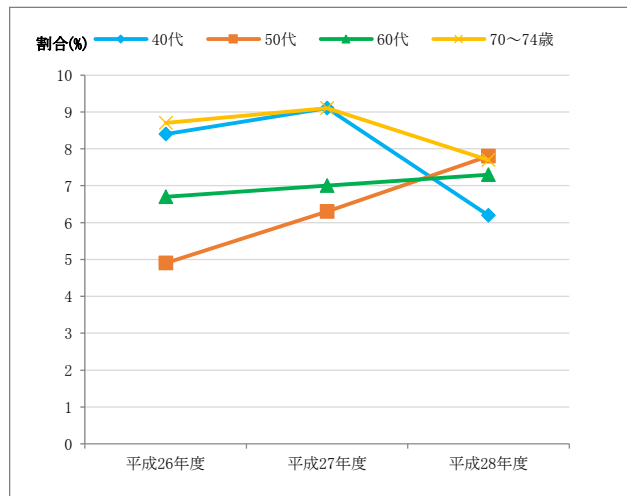
年代別・男女別 有所見者数(HDLコレステロール)

※ () は受診者数に対する割合

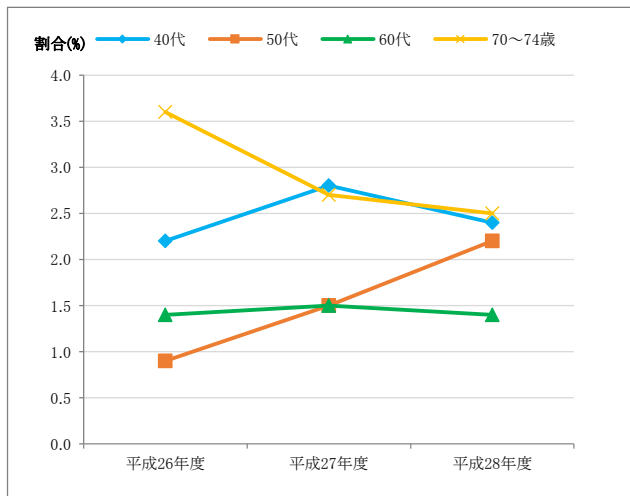
	年代	男性			女性		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
北杜市	40歳代	22 (8.4)	23 (9.1)	16 (6.2)	6 (2.2)	7 (2.8)	6 (2.4)
	50歳代	19 (4.9)	23 (6.3)	27 (7.8)	4 (0.9)	6 (1.5)	9 (2.2)
	60歳代	86 (6.7)	91 (7.0)	90 (7.3)	22 (1.4)	25 (1.5)	22 (1.4)
	70～74歳	69 (8.7)	71 (9.1)	59 (7.7)	29 (3.6)	21 (2.7)	19 (2.5)

年代別 有所見者割合(HDLコレステロール)

男性



女性



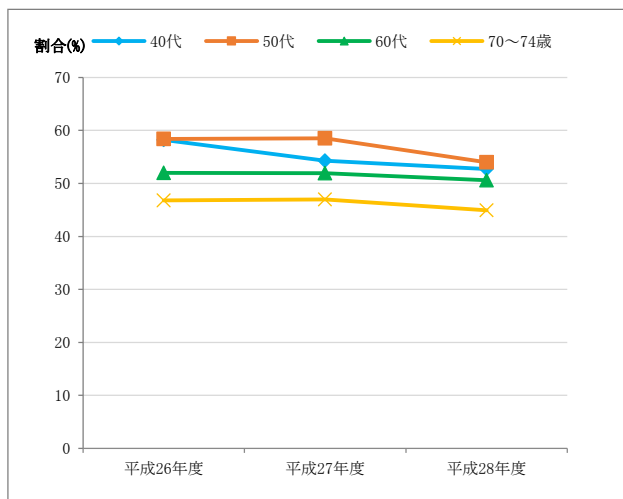
年代別・男女別 有所見者数(LDLコレステロール)

※ () は受診者数に対する割合

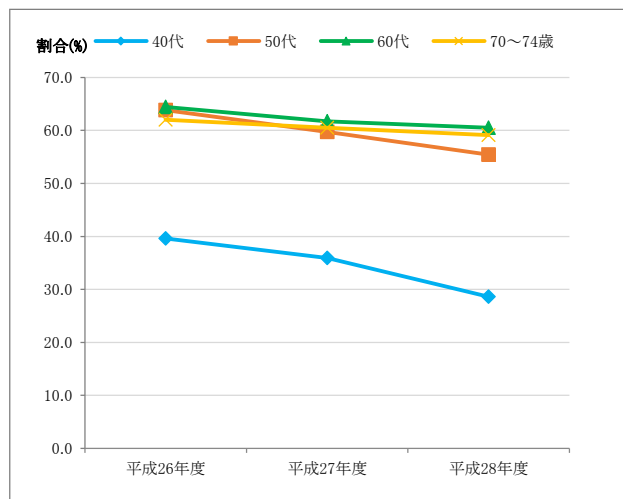
	年代	男性			女性		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
北杜市	40歳代	152 (58.2)	138 (54.3)	136 (52.7)	108 (39.6)	90 (35.9)	73 (28.6)
	50歳代	225 (58.4)	213 (58.5)	187 (54.0)	277 (63.8)	237 (59.7)	226 (55.4)
	60歳代	665 (52.0)	670 (51.9)	617 (50.6)	993 (64.4)	974 (61.7)	902 (60.5)
	70～74歳	370 (46.8)	368 (47.0)	342 (44.9)	505 (62.0)	464 (60.5)	458 (59.1)

年代別 有所見者割合(LDLコレステロール)

男性



女性



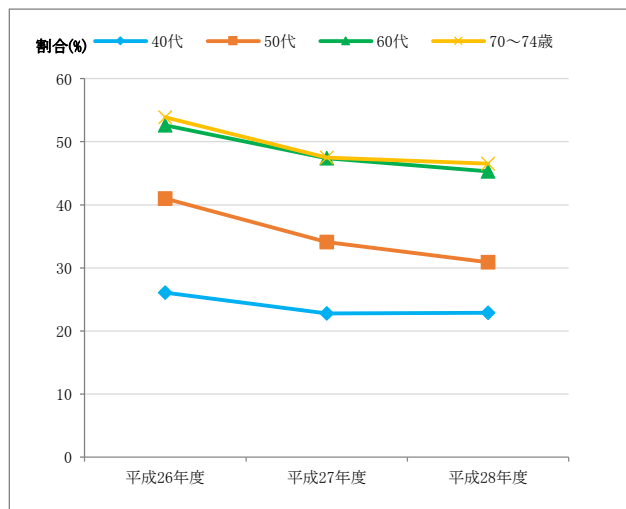
年代別・男女別 有所見者数(空腹時血糖)

※ () は受診者数に対する割合

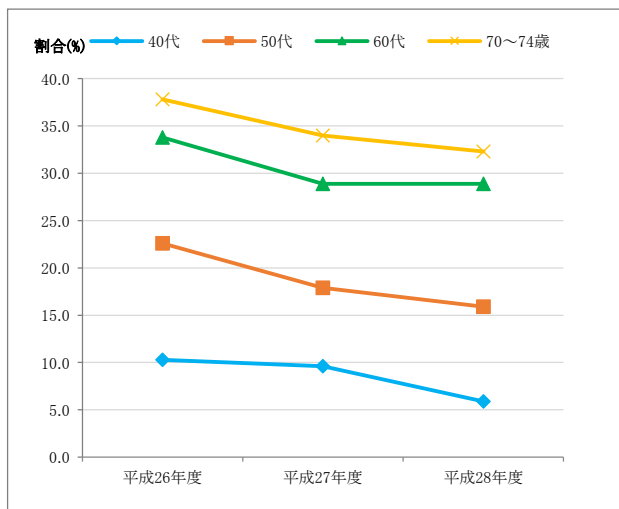
	年代	男性			女性		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
北杜市	40歳代	68 (26.1)	58 (22.8)	59 (22.9)	28 (10.3)	24 (9.6)	15 (5.9)
	50歳代	158 (41.0)	124 (34.1)	107 (30.9)	98 (22.6)	71 (17.9)	65 (15.9)
	60歳代	673 (52.6)	611 (47.4)	553 (45.3)	522 (33.8)	457 (28.9)	432 (28.9)
	70～74歳	426 (53.9)	372 (47.5)	354 (46.5)	308 (37.8)	261 (34.0)	250 (32.3)

年代別 有所見者割合(空腹時血糖)

男性



女性



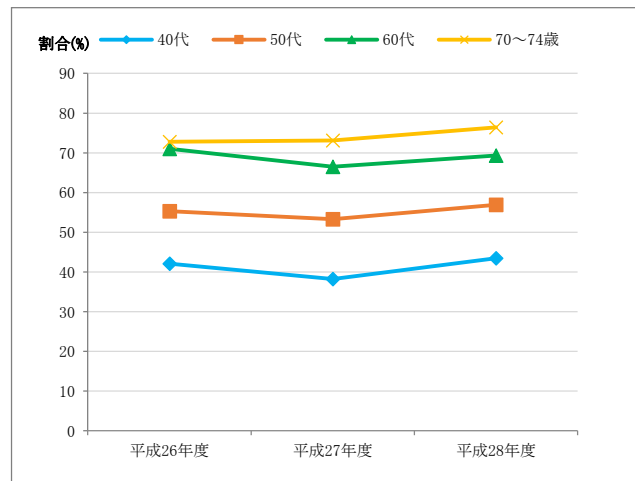
年代別・男女別 有所見者数(HbA1c)

※ () は受診者数に対する割合

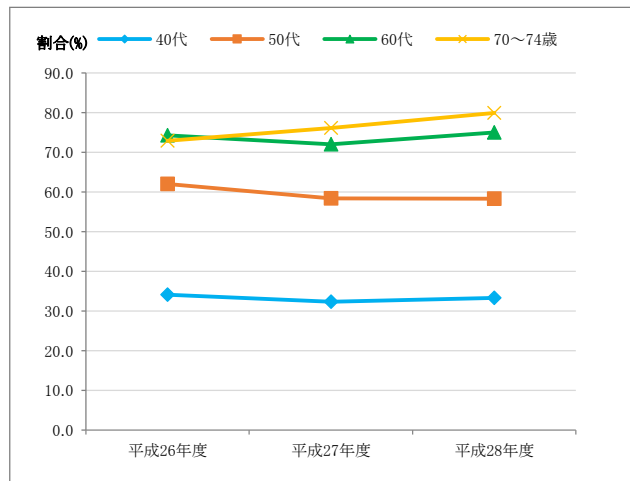
	年代	男性			女性		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
北杜市	40歳代	110 (42.1)	97 (38.2)	112 (43.4)	93 (34.1)	81 (32.3)	85 (33.3)
	50歳代	213 (55.3)	194 (53.3)	197 (56.9)	269 (62.0)	232 (58.4)	238 (58.3)
	60歳代	908 (71.0)	858 (66.5)	845 (69.3)	1145 (74.3)	1137 (72.0)	1120 (75.0)
	70～74歳	575 (72.8)	572 (73.1)	582 (76.4)	594 (72.9)	584 (76.1)	619 (79.9)

年代別 有所見者割合(HbA1c)

男性



女性



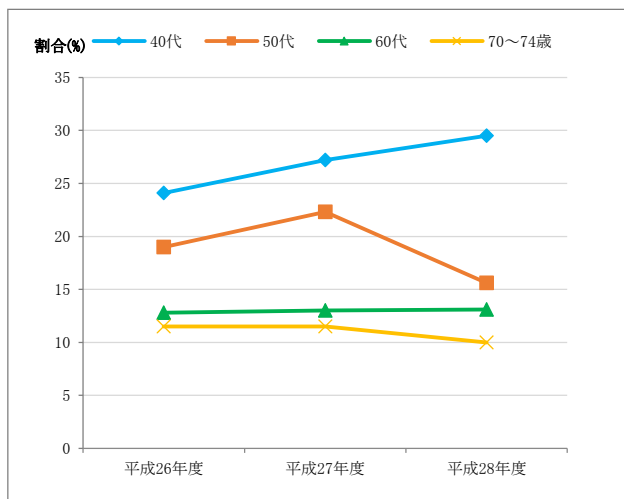
年代別・男女別 有所見者数(ALT(GPT))

※ () は受診者数に対する割合

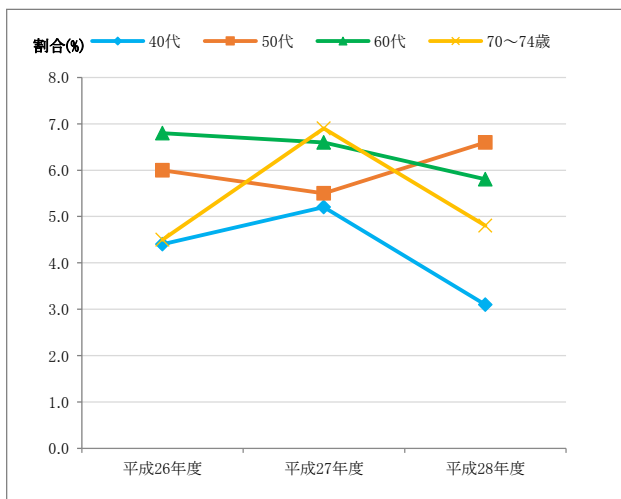
	年代	男性			女性		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
北杜市	40歳代	63 (24.1)	69 (27.2)	76 (29.5)	12 (4.4)	13 (5.2)	8 (3.1)
	50歳代	73 (19.0)	81 (22.3)	54 (15.6)	26 (6.0)	22 (5.5)	27 (6.6)
	60歳代	164 (12.8)	168 (13.0)	160 (13.1)	105 (6.8)	105 (6.6)	88 (5.8)
	70～74歳	91 (11.5)	90 (11.5)	76 (10.0)	37 (4.5)	53 (6.9)	37 (4.8)

年代別 有所見者割合(ALT(GPT))

男性



女性



2. 質問別回答状況

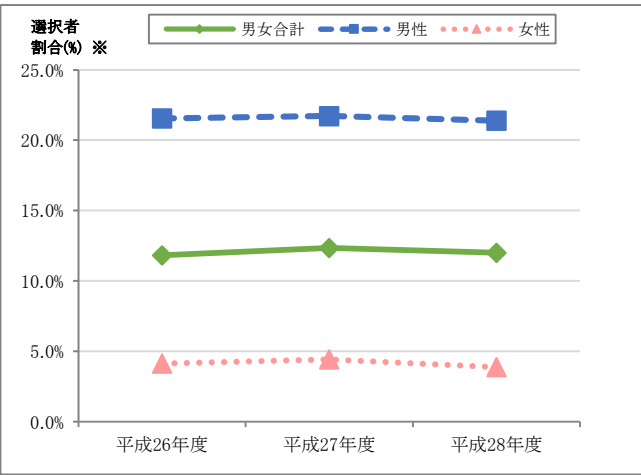
平成26年度から平成28年度の特定健康診査の質問票における喫煙習慣・運動習慣・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する集計結果を年度別に示します。

①喫煙習慣

年度別「喫煙あり」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	5,506	5,528	5,472
	選択者数(人) ※	651	682	657
	選択者割合(%) ※	11.8%	12.3%	12.0%
男性	質問回答者数(人) ※	2,431	2,527	2,538
	選択者数(人) ※	524	549	543
	選択者割合(%) ※	21.6%	21.7%	21.4%
女性	質問回答者数(人) ※	3,075	3,001	2,934
	選択者数(人) ※	127	133	114
	選択者割合(%) ※	4.1%	4.4%	3.9%

年度別「喫煙あり」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…喫煙習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…喫煙習慣の質問に回答した人のうち、「喫煙あり」を選択した人の割合。

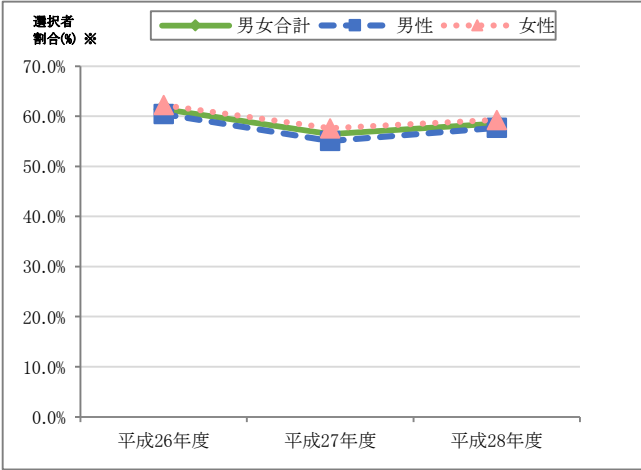
喫煙あり…「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

②運動習慣

年度別「1回30分以上の運動習慣なし」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	5,504	5,524	5,469
	選択者数(人) ※	3,381	3,118	3,201
	選択者割合(%) ※	61.4%	56.4%	58.5%
男性	質問回答者数(人) ※	2,431	2,525	2,536
	選択者数(人) ※	1,469	1,391	1,463
	選択者割合(%) ※	60.4%	55.1%	57.7%
女性	質問回答者数(人) ※	3,073	2,999	2,933
	選択者数(人) ※	1,912	1,727	1,738
	選択者割合(%) ※	62.2%	57.6%	59.3%

年度別「1回30分以上の運動習慣なし」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…運動習慣の質問に回答した人数。

※選択者数 …質問の選択肢を選択した人数。

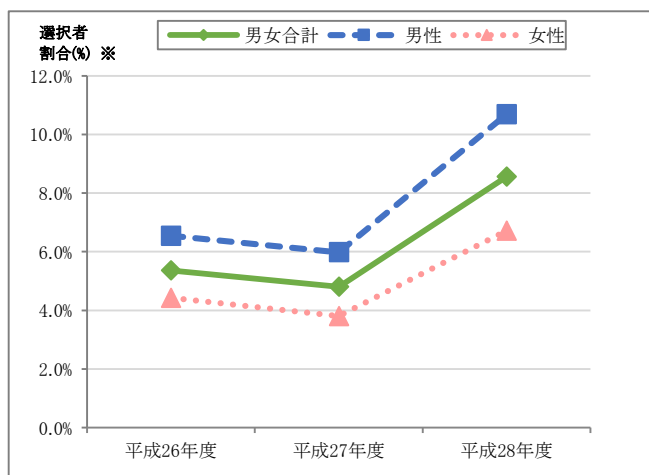
※選択者割合 …運動習慣の質問に回答した人のうち、「1回30分以上の運動習慣なし」を選択した人の割合。

1回30分以上の運動習慣なし…「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

年度別「1日1時間以上の身体活動なし」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	5,505	5,522	5,467
	選択者数(人) ※	295	265	468
	選択者割合(%) ※	5.4%	4.8%	8.6%
男性	質問回答者数(人) ※	2,431	2,525	2,535
	選択者数(人) ※	159	151	271
	選択者割合(%) ※	6.5%	6.0%	10.7%
女性	質問回答者数(人) ※	3,074	2,997	2,932
	選択者数(人) ※	136	114	197
	選択者割合(%) ※	4.4%	3.8%	6.7%

年度別「1日1時間以上の身体活動なし」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…運動習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…運動習慣の質問に回答した人のうち、「1日1時間以上の身体活動なし」を選択した人の割合。

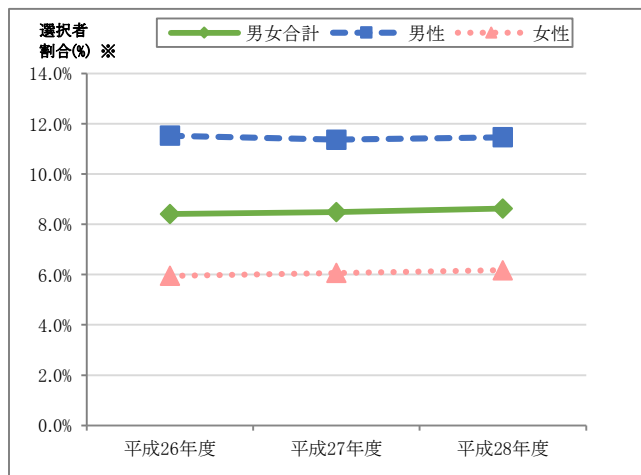
1日1時間以上の身体活動なし…「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

③食習慣

年度別「週3日以上就寝前の夕食」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	5,504	5,523	5,471
	選択者数(人) ※	463	469	472
	選択者割合(%) ※	8.4%	8.5%	8.6%
男性	質問回答者数(人) ※	2,429	2,524	2,538
	選択者数(人) ※	280	287	291
	選択者割合(%) ※	11.5%	11.4%	11.5%
女性	質問回答者数(人) ※	3,075	2,999	2,933
	選択者数(人) ※	183	182	181
	選択者割合(%) ※	6.0%	6.1%	6.2%

年度別「週3回以上就寝前の夕食」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…食習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

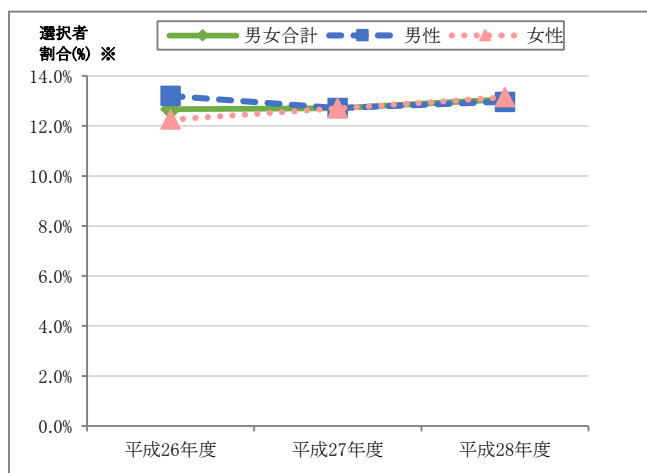
※選択者割合…食習慣の質問に回答した人のうち、「週3回以上就寝前に夕食」を選択した人の割合。

週3回以上就寝前に夕食…「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

年度別「週3回以上夕食後に間食」の回答状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	5,506	5,522	5,471
	選択者数(人) ※	698	702	715
	選択者割合(%) ※	12.7%	12.7%	13.1%
男性	質問回答者数(人) ※	2,431	2,524	2,537
	選択者数(人) ※	321	321	329
	選択者割合(%) ※	13.2%	12.7%	13.0%
女性	質問回答者数(人) ※	3,075	2,998	2,934
	選択者数(人) ※	377	381	386
	選択者割合(%) ※	12.3%	12.7%	13.2%

年度別「週3回以上夕食後に間食」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…食習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…食習慣の質問に回答した人のうち、「週3回以上夕食後に間食」を選択した人の割合。

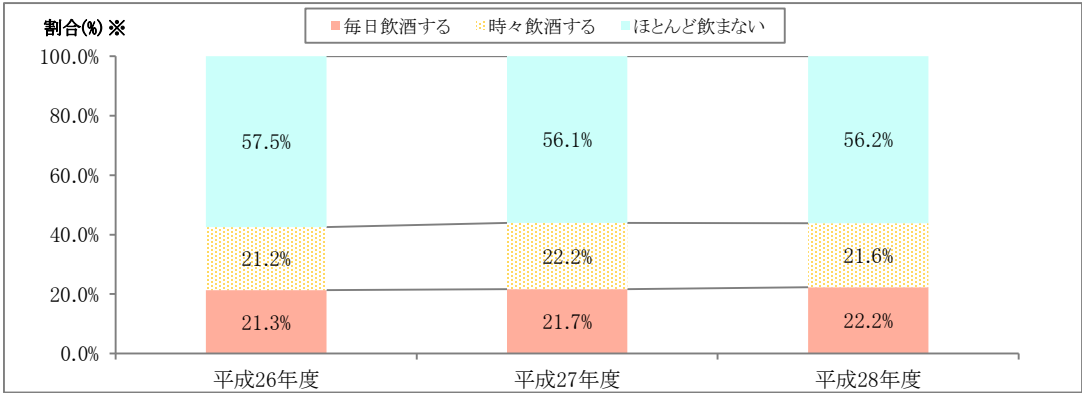
週3回以上夕食後に間食…「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

④飲酒習慣

年度別 飲酒頻度の回答状況(全体)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	5,506	1,173	21.3%	1,169	21.2%	3,164	57.5%
平成27年度	5,522	1,198	21.7%	1,228	22.2%	3,096	56.1%
平成28年度	5,470	1,217	22.2%	1,180	21.6%	3,073	56.2%

年度別 飲酒頻度の回答状況(全体)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

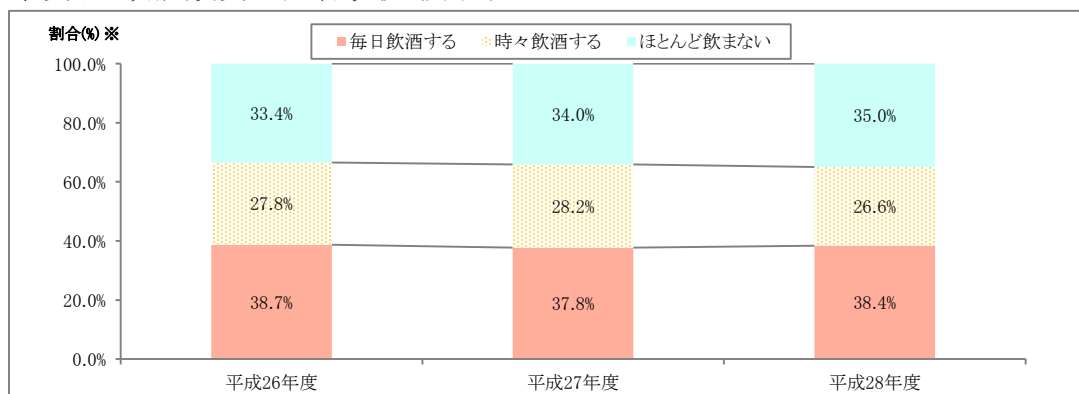
※割合…飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

年度別 飲酒頻度の回答状況(男性)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	2,431	942	38.7%	676	27.8%	813	33.4%
平成27年度	2,523	953	37.8%	711	28.2%	859	34.0%
平成28年度	2,538	974	38.4%	676	26.6%	888	35.0%

年度別 飲酒頻度の回答状況(男性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

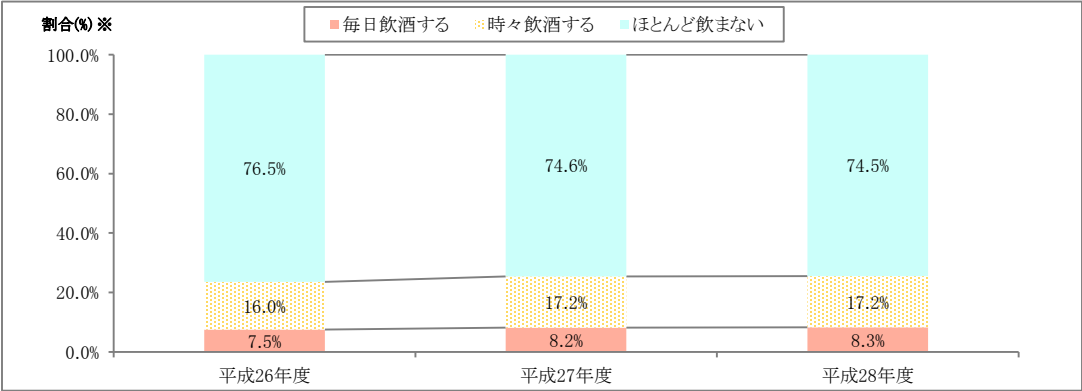
※割合…飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

年度別 飲酒頻度の回答状況(女性)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	3,075	231	7.5%	493	16.0%	2,351	76.5%
平成27年度	2,999	245	8.2%	517	17.2%	2,237	74.6%
平成28年度	2,932	243	8.3%	504	17.2%	2,185	74.5%

年度別 飲酒頻度の回答状況(女性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数 …飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

※割合 …飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

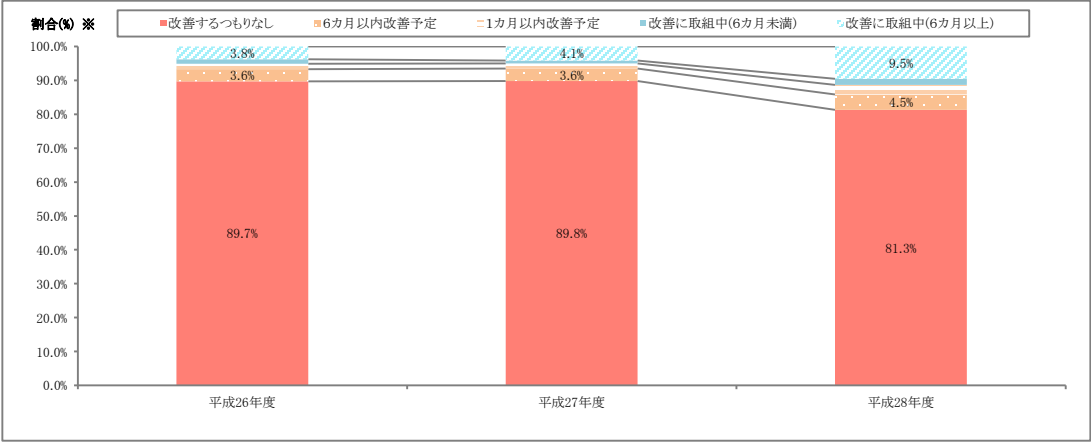
⑤生活習慣

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(全体)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6か月以内改善予定		1か月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	5,505	4,936	89.7%	198	3.6%	90	1.6%
平成27年度	5,522	4,959	89.8%	201	3.6%	84	1.5%
平成28年度	5,468	4,443	81.3%	248	4.5%	159	2.9%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6か月未満)		改善に取組中(6か月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	5,505	72	1.3%	209	3.8%
平成27年度	5,522	50	0.9%	228	4.1%
平成28年度	5,468	97	1.8%	521	9.5%

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(全体)



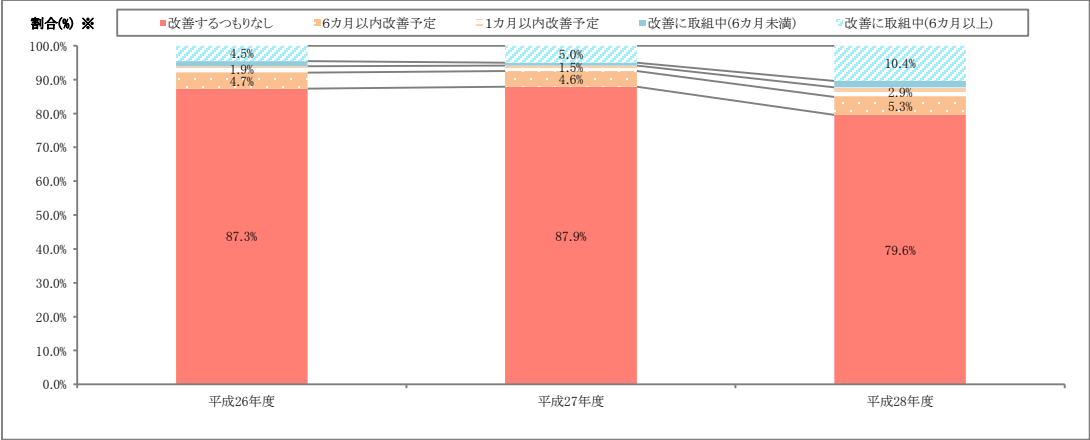
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。
資格確認日…各年度末時点。
※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。
※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数。
※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。
生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(男性)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6か月以内改善予定		1か月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	2,431	2,123	87.3%	115	4.7%	46	1.9%
平成27年度	2,524	2,219	87.9%	117	4.6%	39	1.5%
平成28年度	2,538	2,019	79.6%	134	5.3%	73	2.9%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6か月未満)		改善に取組中(6か月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	2,431	37	1.5%	110	4.5%
平成27年度	2,524	23	0.9%	126	5.0%
平成28年度	2,538	49	1.9%	263	10.4%

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(男性)



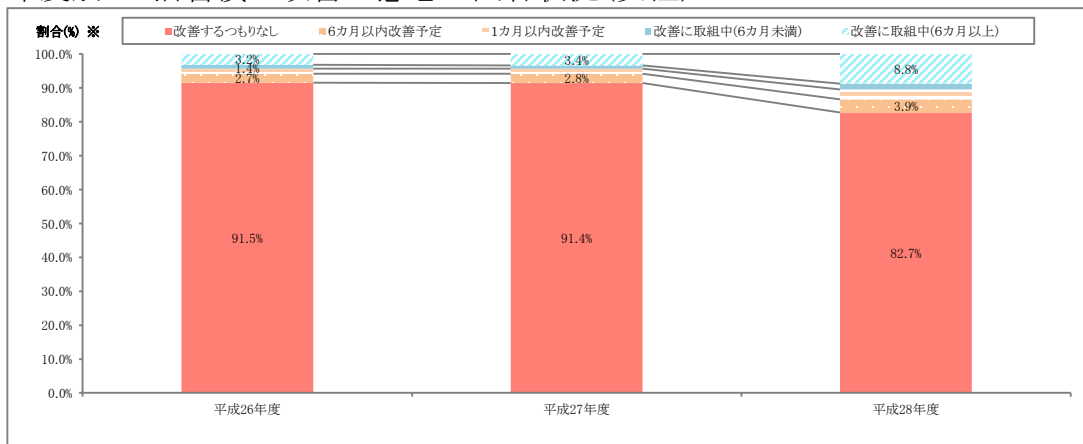
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。
資格確認日…各年度末時点。
※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。
※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数。
※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。
生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(女性)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6か月以内改善予定		1か月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	3,074	2,813	91.5%	83	2.7%	44	1.4%
平成27年度	2,998	2,740	91.4%	84	2.8%	45	1.5%
平成28年度	2,930	2,424	82.7%	114	3.9%	86	2.9%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6か月未満)		改善に取組中(6か月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	3,074	35	1.1%	99	3.2%
平成27年度	2,998	27	0.9%	102	3.4%
平成28年度	2,930	48	1.6%	258	8.8%

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(女性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

1. 用語解説集

用語		説明
ア 行	HDL コレステロール	余分なコレステロールを回収して肝臓に運び、動脈硬化を抑える。善玉コレステロール。
	LDL コレステロール	肝臓で作られたコレステロールを全身へ運ぶ役割を担っており、増えすぎると動脈硬化を起こして心筋梗塞や脳梗塞を発症させる。悪玉コレステロール。
カ 行	空腹時血糖	空腹時に血液中にあるブドウ糖の量を示している。検査値が高いと糖尿病の疑いがある。
	血圧(収縮期・拡張期)	血管にかかる圧力のこと。心臓が血液を送り出すときに示す最大血圧を収縮期血圧、全身から戻った血液が心臓にたまっているときに示す最小血圧を拡張期血圧という。
	高齢化率	65歳以上の高齢者が総人口に占める割合。
サ 行	疾病分類	「疾病、傷害及び死因の統計分類」の「ICD-10(2013年版) 準拠 疾病分類表」を使用。
	積極的支援	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクがより高い者に対して行われる保健指導。「動機付け支援」の内容に加え、対象者が主体的に生活習慣の改善を継続できるよう、面接、電話等を用いて、3ヶ月以上の定期的・継続的な支援を行う。
タ 行	中性脂肪	体を動かすエネルギー源となる物質であるが、蓄積することにより、肥満の原因になる。
	動機付け支援	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高い者に対して行われる保健指導。医師・保健師・管理栄養士等による個別、またはグループ面接により、対象者に合わせた行動計画の策定と保健指導が行われる。初回の保健指導修了後、対象者は行動計画を実践し、3か月経過後に面接、電話等で結果の確認と評価を行う。
	特定健康診査	平成20年4月から開始された、生活習慣予防のためのメタボリックシンドロームに着目した健康診査のこと。いわゆる特定健診。
	特定保健指導	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高く、生活改善により生活習慣病の予防効果が期待できる人に対して行う保健指導のこと。特定保健指導対象者の選定方法により「動機付け支援」「積極的支援」に該当した人に対し実施される。
ハ 行	HbA1c	ブドウ糖と血液中のヘモグロビンが結びついたもので、過去1～2か月の平均的な血糖の状態を示す検査に使用される。
マ 行	メタボリックシンドローム	内臓脂肪型肥満に高血圧、高血糖、脂質代謝異常が組み合わさり、心臓病や脳卒中などの動脈硬化性疾患を招きやすい状態。内臓脂肪型肥満(内臓肥満・腹部肥満)に加えて、血圧・血糖・脂質の基準のうち2つ以上に該当する状態を「メタボリックシンドローム」、1つのみ該当する状態を「メタボリックシンドローム予備群」という。
ヤ 行	有所見	検査の結果、何らかの異常(検査基準値を上回っている等)が認められたことをいう。
ラ 行	レセプト	診療報酬請求明細書の通称。

2. 疾病分類表 (2013年版)

コード	疾病分類	主な疾病		
Ⅰ．感染症及び寄生虫症				
0101	腸管感染症	下痢症	急性胃腸炎	感染性胃腸炎
0102	結核	肺結核	結核性胸膜炎	潜在性結核感染症
0103	主として性的伝播様式をとる感染症	梅毒	クラミジア頸管炎	淋病
0104	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	尋常性疣贅	帯状疱疹	単純ヘルペス
0105	ウイルス性肝炎	B型肝炎	C型肝炎	C型慢性肝炎
0106	その他のウイルス性疾患	アデノウイルス感染症	流行性角結膜炎	R Sウイルス感染症
0107	真菌症	足白癬	皮膚カンジダ症	爪白癬
0108	感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	陳旧性肺結核	肺結核後遺症	小児麻痺後遺症
0109	その他の感染症及び寄生虫症	ヘリコバクター・ピロリ感染症	溶連菌感染症	敗血症
Ⅱ．新生物＜腫瘍＞				
0201	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	胃癌	早期胃癌	胃体部癌
0202	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	大腸癌	S状結腸癌	上行結腸癌
0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	直腸癌	直腸S状部結腸癌	直腸癌術後再発
0204	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	肝癌	肝細胞癌	原発性肝癌
0205	気管，気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	肺癌	上葉肺癌	下葉肺癌
0206	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	乳癌	乳房上外側部乳癌	乳癌再発
0207	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	子宮体癌	子宮頸癌	子宮癌
0208	悪性リンパ腫	悪性リンパ腫	非ホジキンリンパ腫	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫
0209	白血病	成人T細胞白血病リンパ腫	白血病	慢性骨髄性白血病
0210	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	前立腺癌	膵癌	膀胱癌
0211	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	子宮筋腫	脳腫瘍	肺腫瘍
Ⅲ．血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害				
0301	貧血	鉄欠乏性貧血	貧血	巨赤芽球性貧血
0302	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	播種性血管内凝固	血液凝固異常	血小板減少症
Ⅳ．内分泌，栄養及び代謝疾患				
0401	甲状腺障害	甲状腺機能低下症	甲状腺機能亢進症	甲状腺腫
0402	糖尿病	糖尿病	2型糖尿病	糖尿病網膜症
0403	脂質異常症	高脂血症	高コレステロール血症	脂質異常症
0404	その他の内分泌，栄養及び代謝疾患	脱水症	高尿酸血症	卵巣機能不全
Ⅴ．精神及び行動の障害				
0501	血管性及び詳細不明の認知症	認知症	血管性認知症	老年精神病
0502	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	ニコチン依存症	アルコール依存症	急性アルコール中毒
0503	統合失調症，統合失調症型障害及び妄想性障害	統合失調症	統合失調症様状態	幻覚妄想状態
0504	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	うつ病	うつ状態	躁うつ病
0505	神経症性障害，ストレス関連障害及び身体表現性障害	不安神経症	神経症	心身症
0506	知的障害＜精神遅滞＞	知的障害	軽度知的障害	重度知的障害
0507	その他の精神及び行動の障害	摂食障害	器質性精神障害	せん妄

コード	疾病分類	主な疾病		
VI. 神経系の疾患				
0601	パーキンソン病	パーキンソン症候群	パーキンソン病	パーキンソン病Yahr 3
0602	アルツハイマー病	アルツハイマー型認知症	アルツハイマー病	アルツハイマー型老年認知症
0603	てんかん	てんかん	症候性てんかん	精神運動発作
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	片麻痺	脳性麻痺	不全麻痺
0605	自律神経系の障害	自律神経失調症	神経調節性失神	自律神経障害
0606	その他の神経系の疾患	不眠症	片頭痛	睡眠時無呼吸症候群
VII. 眼及び付属器の疾患				
0701	結膜炎	アレルギー性結膜炎	結膜炎	慢性結膜炎
0702	白内障	白内障	加齢性白内障	後発白内障
0703	屈折及び調節の障害	近視性乱視	遠視性乱視	老視
0704	その他の眼及び付属器の疾患	ドライアイ	緑内障	眼精疲労
VIII. 耳及び乳様突起の疾患				
0801	外耳炎	外耳炎	外耳湿疹	急性外耳炎
0802	その他の外耳疾患	耳垢栓塞	耳介軟骨膜炎	耳瘻孔
0803	中耳炎	滲出性中耳炎	急性中耳炎	中耳炎
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	耳管狭窄症	耳管機能低下	真珠腫性中耳炎
0805	メニエール病	メニエール病	メニエール症候群	内耳性めまい
0806	その他の内耳疾患	良性発作性頭位めまい症	末梢性めまい症	耳性めまい
0807	その他の耳疾患	感音難聴	難聴	耳鳴症
IX. 循環器系の疾患				
0901	高血圧性疾患	高血圧症	本態性高血圧症	高血圧性心疾患
0902	虚血性心疾患	狭心症	急性心筋梗塞	心筋梗塞
0903	その他の心疾患	心不全	不整脈	慢性心不全
0904	くも膜下出血	くも膜下出血	くも膜下出血後遺症	脳動脈瘤破裂
0905	脳内出血	脳出血	脳出血後遺症	視床出血
0906	脳梗塞	脳梗塞	脳梗塞後遺症	多発性脳梗塞
0907	脳動脈硬化（症）	脳動脈硬化症	動脈硬化性脳症	
0908	その他の脳血管疾患	内頸動脈狭窄症	頸動脈硬化症	脳血管障害
0909	動脈硬化（症）	閉塞性動脈硬化症	動脈硬化症	動脈硬化性網膜症
0911	低血圧（症）	起立性低血圧症	低血圧症	起立性調節障害
0912	その他の循環器系の疾患	深部静脈血栓症	末梢循環障害	慢性動脈閉塞症
X. 呼吸器系の疾患				
1001	急性鼻咽頭炎 [かぜ] <感冒>	感冒	急性鼻炎	急性鼻咽頭炎
1002	急性咽頭炎及び急性扁桃炎	咽頭炎	急性咽頭炎	扁桃炎
1003	その他の急性上気道感染症	急性上気道炎	急性咽頭喉頭炎	急性副鼻腔炎
1004	肺炎	肺炎	急性肺炎	マイコプラズマ肺炎
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	急性気管支炎	マイコプラズマ気管支炎	クループ性気管支炎

コード	疾病分類	主な疾病		
1006	アレルギー性鼻炎	アレルギー性鼻炎	花粉症	季節性アレルギー性鼻炎
1007	慢性副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎	副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎急性増悪
1008	急性又は慢性と明示されない気管支炎	気管支炎	気管気管支炎	びまん性気管支炎
1009	慢性閉塞性肺疾患	慢性気管支炎	肺気腫	慢性閉塞性肺疾患
1010	喘息	気管支喘息	喘息性気管支炎	気管支喘息発作
1011	その他の呼吸器系の疾患	インフルエンザ	呼吸不全	誤嚥性肺炎
X I．消化器系の疾患				
1101	う蝕	う蝕	二次う蝕	う蝕第2度
1102	歯肉炎及び歯周疾患	歯周炎	歯肉炎	歯冠周囲炎
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	顎関節症	歯痛	顎関節炎
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	胃潰瘍	十二指腸潰瘍	出血性胃潰瘍
1105	胃炎及び十二指腸炎	慢性胃炎	胃炎	急性胃炎
1106	痔核	内痔核	痔核	外痔核
1107	アルコール性肝疾患	アルコール性肝障害	アルコール性肝炎	アルコール性肝硬変
1108	慢性肝炎（アルコール性のものを除く）	慢性肝炎	活動性慢性肝炎	慢性肝炎増悪
1109	肝硬変（アルコール性のものを除く）	肝硬変症	原発性胆汁性肝硬変	非代償性肝硬変
1110	その他の肝疾患	肝機能障害	脂肪肝	肝障害
1111	胆石症及び胆のう炎	胆のう結石症	胆のう炎	総胆管結石
1112	膵疾患	膵炎	急性膵炎	慢性膵炎
1113	その他の消化器系の疾患	便秘症	逆流性食道炎	口内炎
X II．皮膚及び皮下組織の疾患				
1201	皮膚及び皮下組織の感染症	皮膚感染症	蜂窩織炎	膿疱疹性湿疹
1202	皮膚炎及び湿疹	湿疹	皮膚炎	アトピー性皮膚炎
1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	皮脂欠乏症	皮脂欠乏性湿疹	じんま疹
X III．筋骨格系及び結合組織の疾患				
1301	炎症性多発性関節障害	関節リウマチ	痛風	関節炎
1302	関節症	変形性膝関節症	変形性関節症	変形性股関節症
1303	脊椎障害（脊椎症を含む）	腰部脊柱管狭窄症	変形性腰椎症	頸椎症
1304	椎間板障害	腰椎椎間板症	腰椎椎間板ヘルニア	頸椎椎間板ヘルニア
1305	頸腕症候群	頸肩腕症候群	頸肩腕障害	
1306	腰痛症及び坐骨神経痛	腰痛症	坐骨神経痛	筋筋膜性腰痛症
1307	その他の脊柱障害	腰椎すべり症	背部痛	頸部痛
1308	肩の傷害＜損傷＞	肩関節周囲炎	肩関節腱板炎	肩石灰性腱炎
1309	骨の密度及び構造の障害	骨粗鬆症	閉経後骨粗鬆症	脊椎骨粗鬆症
1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	筋肉痛	神経痛	関節痛
X IV．腎尿路生殖器系の疾患				
1401	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	腎炎	腎盂腎炎	水腎症
1402	腎不全	慢性腎不全	腎性貧血	腎不全

コード	疾病分類	主な疾病		
1403	尿路結石症	腎結石症	尿管結石症	尿路結石症
1404	その他の腎尿路系の疾患	膀胱炎	腎機能低下	尿路感染症
1405	前立腺肥大（症）	前立腺肥大症	前立腺症	
1406	その他の男性生殖器の疾患	慢性前立腺炎	前立腺炎	亀頭包皮炎
1407	月経障害及び閉経周辺期障害	更年期症候群	月経困難症	萎縮性膣炎
1408	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	子宮腔部びらん	細菌性膣炎	膣炎
X V．妊娠，分娩及び産じょく				
1501	流産	稽留流産	異所性妊娠	絨毛性疾患
1502	妊娠高血圧症候群	妊娠高血圧症候群	重症妊娠高血圧症候群	子癇
1503	単胎自然分娩	自然頭位分娩	自然分娩	単胎自然分娩
1504	その他の妊娠，分娩及び産じょく	切迫流産	子宮内感染症	血液型不適合
X VI．周産期に発生した病態				
1601	妊娠及び胎児発育に関連する障害	子宮内胎児発育遅延	低出生体重児	早産児
1602	その他の周産期に発生した病態	新生児黄疸	胎児ジストレス	A B O 因子不適合
X VII．先天奇形，変形及び染色体異常				
1701	心臓の先天奇形	心房中隔欠損症	心室中隔欠損症	先天性心疾患
1702	その他の先天奇形，変形及び染色体異常	足底角化症	角皮症	毛孔性苔癬
X VIII．症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの				
1800	症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	頭痛	嘔吐症	めまい症
X IX．損傷，中毒及びその他の外因の影響				
1901	骨折	腰椎圧迫骨折	肋骨骨折	大腿骨頸部骨折
1902	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	脳挫傷	外傷性脳出血	硬膜下血腫
1903	熱傷及び腐食	熱傷	第2度熱傷	手熱傷
1904	中毒	刺虫症	蜂刺症	食中毒
1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	打撲傷	結膜異物	捻挫
X X I．健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用				
2101	検査及び診査のための保健サービスの利用者	検診	健康診断	胃癌検診
2102	予防接種	予防接種		
2103	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	妊娠	正常妊娠	多産婦
2104	歯の補てつ			
2105	特定の処置（歯の補てつを除く）及び保健ケアのための保健サービスの利用者	抜釘	気管切開口に対する手当て	骨髄移植ドナー
2106	その他の理由による保健サービスの利用者	白内障術後	ペースメーカー植え込み後	人工股関節置換術後
X X II．特殊目的用コード				
2210	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	重症急性呼吸器症候群		
2220	その他の特殊目的用コード			
分類外				
9999	分類外	ICD-10及び疾病分類に該当のない疾病		

3. 中分類による疾病別医療費統計（全項目）

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)			レセプト件数 ※			患者数 ※		
	4,517,963,810			200,656			13,772		

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	203,854,876	4.5%		15,351	7.7%		3,960	28.8%		51,479	
0101 腸管感染症	8,818,514	0.2%	82	2,911	1.5%	53	1,171	8.5%	34	7,531	108
0102 結核	2,601,590	0.1%	100	414	0.2%	97	150	1.1%	90	17,344	84
0103 主として性的伝播様式をとる感染症	800,610	0.0%	111	310	0.2%	101	153	1.1%	89	5,233	116
0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	14,143,069	0.3%	65	2,509	1.3%	56	796	5.8%	43	17,768	79
0105 ウイルス性肝炎	131,538,910	2.9%	8	3,321	1.7%	49	605	4.4%	57	217,420	11
0106 その他のウイルス性疾患	12,397,490	0.3%	72	516	0.3%	91	199	1.4%	83	62,299	31
0107 真菌症	12,247,257	0.3%	73	3,204	1.6%	51	913	6.6%	38	13,414	97
0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	123,962	0.0%	118	25	0.0%	117	8	0.1%	118	15,495	87
0109 その他の感染症及び寄生虫症	21,183,474	0.5%	52	3,546	1.8%	46	1,221	8.9%	33	17,349	83
II. 新生物<腫瘍>	684,926,889	15.2%		16,664	8.3%		4,015	29.2%		170,592	
0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	53,608,805	1.2%	25	1,993	1.0%	58	611	4.4%	55	87,739	22
0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	41,322,384	0.9%	36	2,342	1.2%	57	900	6.5%	41	45,914	44
0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	26,334,522	0.6%	43	465	0.2%	96	62	0.5%	105	424,750	5
0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	22,396,244	0.5%	50	1,350	0.7%	70	344	2.5%	71	65,105	29
0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	101,502,498	2.2%	11	1,220	0.6%	75	406	2.9%	67	250,006	10
0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	45,186,499	1.0%	31	1,275	0.6%	73	270	2.0%	78	167,357	16
0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	15,806,289	0.3%	59	487	0.2%	95	212	1.5%	82	74,558	26
0208 悪性リンパ腫	15,110,589	0.3%	62	338	0.2%	99	94	0.7%	97	160,751	17
0209 白血病	11,949,290	0.3%	74	45	0.0%	111	11	0.1%	116	1,086,299	2
0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	272,340,755	6.0%	1	6,664	3.3%	30	1,604	11.6%	26	169,789	15
0211 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	79,369,014	1.8%	17	4,455	2.2%	40	1,752	12.7%	24	45,302	47
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	22,560,132	0.5%		4,024	2.0%		941	6.8%		23,975	
0301 貧血	12,676,704	0.3%	70	2,998	1.5%	52	667	4.8%	49	19,006	75
0302 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	9,883,428	0.2%	80	1,128	0.6%	76	351	2.5%	70	28,158	63
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	377,808,607	8.4%		60,627	30.2%		6,104	44.3%		61,895	
0401 甲状腺障害	22,294,262	0.5%	51	5,029	2.5%	38	1,247	9.1%	32	17,878	78
0402 糖尿病	195,668,639	4.3%	5	29,849	14.9%	4	3,883	28.2%	2	50,391	40
0403 脂質異常症	109,351,480	2.4%	10	34,871	17.4%	2	2,973	21.6%	7	36,782	55
0404 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	50,494,226	1.1%	29	13,180	6.6%	14	1,653	12.0%	25	30,547	62
V. 精神及び行動の障害	387,516,819	8.6%		19,142	9.5%		1,742	12.6%		222,455	
0501 血管性及び詳細不明の認知症	883,791	0.0%	109	122	0.1%	109	50	0.4%	108	17,676	82
0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	7,315,487	0.2%	84	505	0.3%	92	77	0.6%	101	95,006	20
0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	220,224,616	4.9%	4	7,420	3.7%	28	540	3.9%	59	407,823	6

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)			レセプト件数 ※			患者数 ※		
	4,517,963,810			200,656			13,772		

疾病分類		医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
0504	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	100,845,558	2.2%	12	9,272	4.6%	21	765	5.6%	45	131,824	19
0505	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	24,397,019	0.5%	49	8,558	4.3%	23	903	6.6%	40	27,018	66
0506	知的障害<精神遅滞>	1,203,485	0.0%	106	62	0.0%	110	28	0.2%	110	42,982	48
0507	その他の精神及び行動の障害	32,646,863	0.7%	40	1,231	0.6%	74	188	1.4%	86	173,654	14
VI. 神経系の疾患		229,251,846	5.1%		30,019	15.0%		2,973	21.6%		77,111	
0601	パーキンソン病	39,445,812	0.9%	37	2,858	1.4%	54	215	1.6%	81	183,469	12
0602	アルツハイマー病	17,924,941	0.4%	56	882	0.4%	82	103	0.7%	96	174,029	13
0603	てんかん	28,416,899	0.6%	41	3,922	2.0%	43	320	2.3%	75	88,803	21
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	16,548,760	0.4%	58	323	0.2%	100	61	0.4%	106	271,291	9
0605	自律神経系の障害	1,966,519	0.0%	103	615	0.3%	89	82	0.6%	99	23,982	68
0606	その他の神経系の疾患	124,948,915	2.8%	9	25,065	12.5%	5	2,599	18.9%	11	48,076	42
VII. 眼及び付属器の疾患		169,847,328	3.8%		20,026	10.0%		4,713	34.2%		36,038	
0701	結膜炎	13,639,974	0.3%	66	8,229	4.1%	26	2,108	15.3%	17	6,471	113
0702	白内障	43,193,715	1.0%	32	6,248	3.1%	33	1,336	9.7%	30	32,331	60
0703	屈折及び調節の障害	15,728,599	0.3%	60	13,936	6.9%	10	3,550	25.8%	4	4,431	117
0704	その他の眼及び付属器の疾患	97,285,040	2.2%	14	13,917	6.9%	11	3,051	22.2%	6	31,886	61
VIII. 耳及び乳様突起の疾患		19,130,864	0.4%		4,316	2.2%		1,263	9.2%		15,147	
0801	外耳炎	2,906,473	0.1%	96	1,277	0.6%	72	453	3.3%	63	6,416	114
0802	その他の外耳疾患	1,685,689	0.0%	105	874	0.4%	83	417	3.0%	66	4,042	120
0803	中耳炎	3,637,713	0.1%	92	918	0.5%	81	285	2.1%	77	12,764	100
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	608,400	0.0%	114	229	0.1%	105	83	0.6%	98	7,330	111
0805	メニエール病	2,731,152	0.1%	99	656	0.3%	87	145	1.1%	91	18,836	76
0806	その他の内耳疾患	2,337,848	0.1%	102	342	0.2%	98	125	0.9%	93	18,703	77
0807	その他の耳疾患	5,223,589	0.1%	88	1,473	0.7%	68	474	3.4%	62	11,020	101
IX. 循環器系の疾患		674,980,163	14.9%		69,217	34.5%		5,886	42.7%		114,676	
0901	高血圧性疾患	234,008,398	5.2%	3	59,225	29.5%	1	4,423	32.1%	1	52,907	37
0902	虚血性心疾患	89,276,733	2.0%	15	9,102	4.5%	22	1,073	7.8%	35	83,203	25
0903	その他の心疾患	140,324,905	3.1%	7	13,793	6.9%	12	2,036	14.8%	20	68,922	27
0904	くも膜下出血	17,478,548	0.4%	57	171	0.1%	107	64	0.5%	104	273,102	8
0905	脳内出血	35,937,761	0.8%	38	492	0.2%	94	118	0.9%	95	304,557	7
0906	脳梗塞	74,303,984	1.6%	21	6,377	3.2%	31	868	6.3%	42	85,604	23
0907	脳動脈硬化(症)	17,389	0.0%	121	13	0.0%	120	4	0.0%	120	4,347	118
0908	その他の脳血管疾患	25,258,651	0.6%	45	1,615	0.8%	65	514	3.7%	61	49,141	41
0909	動脈硬化(症)	8,616,126	0.2%	83	2,814	1.4%	55	618	4.5%	52	13,942	95
0911	低血圧(症)	805,783	0.0%	110	276	0.1%	103	35	0.3%	109	23,022	70
0912	その他の循環器系の疾患	48,951,885	1.1%	30	3,267	1.6%	50	729	5.3%	46	67,149	28
X. 呼吸器系の疾患		251,545,143	5.6%		38,746	19.3%		7,038	51.1%		35,741	
1001	急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒>	2,527,434	0.1%	101	1,862	0.9%	60	698	5.1%	48	3,621	121
1002	急性咽喉炎及び急性扁桃炎	14,904,305	0.3%	63	6,895	3.4%	29	2,221	16.1%	14	6,711	112
1003	その他の急性上気道感染症	20,106,372	0.4%	55	8,331	4.2%	25	2,600	18.9%	10	7,733	107

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)			レセプト件数 ※			患者数 ※		
	4,517,963,810			200,656			13,772		

疾病分類		医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
1004	肺炎	24,831,822	0.5%	48	1,648	0.8%	63	617	4.5%	54	40,246	52
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	15,436,242	0.3%	61	5,694	2.8%	36	2,054	14.9%	19	7,515	109
1006	アレルギー性鼻炎	33,817,969	0.7%	39	12,263	6.1%	17	2,571	18.7%	12	13,154	98
1007	慢性副鼻腔炎	6,172,487	0.1%	87	1,664	0.8%	62	376	2.7%	68	16,416	85
1008	急性又は慢性と明示されない気管支炎	3,380,292	0.1%	93	1,487	0.7%	67	530	3.8%	60	6,378	115
1009	慢性閉塞性肺疾患	25,659,301	0.6%	44	3,780	1.9%	45	549	4.0%	58	46,738	43
1010	喘息	51,565,544	1.1%	28	8,504	4.2%	24	1,301	9.4%	31	39,635	53
1011	その他の呼吸器系の疾患	53,143,375	1.2%	27	6,203	3.1%	34	2,134	15.5%	16	24,903	67
X I . 消化器系の疾患		300,798,328	6.7%		50,413	25.1%		6,285	45.6%		47,860	
1101	う蝕 ※	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1102	歯肉炎及び歯周疾患	23,231	0.0%	120	16	0.0%	119	9	0.1%	117	2,581	123
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	77,957	0.0%	119	41	0.0%	112	19	0.1%	111	4,103	119
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	42,364,523	0.9%	33	13,746	6.9%	13	1,828	13.3%	23	23,175	69
1105	胃炎及び十二指腸炎	41,339,405	0.9%	35	15,910	7.9%	6	2,898	21.0%	8	14,265	93
1106	痔核	3,881,678	0.1%	91	1,054	0.5%	78	263	1.9%	79	14,759	91
1107	アルコール性肝疾患	3,123,692	0.1%	94	499	0.2%	93	77	0.6%	101	40,567	50
1108	慢性肝炎(アルコール性のものを除く)	2,768,202	0.1%	97	1,023	0.5%	79	156	1.1%	88	17,745	80
1109	肝硬変(アルコール性のものを除く)	4,570,175	0.1%	90	978	0.5%	80	165	1.2%	87	27,698	64
1110	その他の肝疾患	13,148,583	0.3%	68	3,502	1.7%	47	966	7.0%	37	13,611	96
1111	胆石症及び胆のう炎	20,931,417	0.5%	53	1,319	0.7%	71	353	2.6%	69	59,296	34
1112	膵疾患	13,517,635	0.3%	67	1,120	0.6%	77	296	2.1%	76	45,668	46
1113	その他の消化器系の疾患	155,051,830	3.4%	6	31,341	15.6%	3	3,796	27.6%	3	40,846	49
X II . 皮膚及び皮下組織の疾患		101,508,412	2.2%		19,503	9.7%		4,178	30.3%		24,296	
1201	皮膚及び皮下組織の感染症	6,769,859	0.1%	85	1,632	0.8%	64	625	4.5%	51	10,832	102
1202	皮膚炎及び湿疹	41,533,556	0.9%	34	12,454	6.2%	16	2,786	20.2%	9	14,908	90
1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	53,204,997	1.2%	26	10,084	5.0%	18	2,376	17.3%	13	22,393	71
X III . 筋骨格系及び結合組織の疾患		445,288,838	9.9%		49,178	24.5%		5,854	42.5%		76,066	
1301	炎症性多発性関節障害	57,648,837	1.3%	23	7,703	3.8%	27	976	7.1%	36	59,066	35
1302	関節症	99,745,476	2.2%	13	14,911	7.4%	8	1,948	14.1%	22	51,204	39
1303	脊椎障害(脊椎症を含む)	78,856,329	1.7%	18	14,482	7.2%	9	2,108	15.3%	17	37,408	54
1304	椎間板障害	11,416,974	0.3%	76	1,733	0.9%	61	327	2.4%	72	34,914	56
1305	頸腕症候群	6,633,540	0.1%	86	4,285	2.1%	41	651	4.7%	50	10,190	104
1306	腰痛症及び坐骨神経痛	20,611,161	0.5%	54	9,833	4.9%	19	1,603	11.6%	27	12,858	99
1307	その他の脊柱障害	14,621,722	0.3%	64	1,926	1.0%	59	437	3.2%	64	33,459	58
1308	肩の傷害<損傷>	12,407,657	0.3%	71	5,181	2.6%	37	788	5.7%	44	15,746	86
1309	骨の密度及び構造の障害	87,385,434	1.9%	16	12,974	6.5%	15	1,383	10.0%	29	63,185	30
1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	55,961,708	1.2%	24	9,400	4.7%	20	2,023	14.7%	21	27,663	65

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)			レセプト件数 ※			患者数 ※		
	4,517,963,810			200,656			13,772		

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	354,757,212	7.9%		15,934	7.9%		2,855	20.7%		124,258	
1401 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	10,644,804	0.2%	78	1,571	0.8%	66	324	2.4%	73	32,854	59
1402 腎不全	262,316,039	5.8%	2	3,378	1.7%	48	321	2.3%	74	817,184	4
1403 尿路結石症	12,766,492	0.3%	69	854	0.4%	84	230	1.7%	80	55,506	36
1404 その他の腎尿路系の疾患	25,160,433	0.6%	47	6,093	3.0%	35	1,421	10.3%	28	17,706	81
1405 前立腺肥大(症)	28,233,799	0.6%	42	4,866	2.4%	39	618	4.5%	52	45,686	45
1406 その他の男性生殖器の疾患	993,816	0.0%	108	285	0.1%	102	69	0.5%	103	14,403	92
1407 月経障害及び閉経周辺期障害	2,734,293	0.1%	98	793	0.4%	86	194	1.4%	84	14,094	94
1408 乳房及びその他の女性生殖器の疾患	11,907,536	0.3%	75	1,357	0.7%	69	611	4.4%	55	19,489	73
XV. 妊娠, 分娩及び産じょく	11,829,814	0.3%		181	0.1%		68	0.5%		173,968	
1501 流産	794,903	0.0%	112	27	0.0%	114	13	0.1%	114	61,146	32
1502 妊娠高血圧症候群	1,723,880	0.0%	104	5	0.0%	121	2	0.0%	121	861,940	3
1503 単胎自然分娩	2,630	0.0%	123	1	0.0%	124	1	0.0%	122	2,630	122
1504 その他の妊娠, 分娩及び産じょく	9,308,401	0.2%	81	154	0.1%	108	58	0.4%	107	160,490	18
XVI. 周産期に発生した病態	25,678,912	0.6%		48	0.0%		17	0.1%		1,510,524	
1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	475,169	0.0%	115	26	0.0%	115	8	0.1%	118	59,396	33
1602 その他の周産期に発生した病態	25,203,743	0.6%	46	24	0.0%	118	13	0.1%	114	1,938,749	1
XVII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	10,282,781	0.2%		678	0.3%		206	1.5%		49,916	
1701 心臓の先天奇形	159,726	0.0%	117	26	0.0%	115	15	0.1%	112	10,648	103
1702 その他の先天奇形, 変形及び染色体異常	10,123,055	0.2%	79	654	0.3%	88	192	1.4%	85	52,724	38
XVIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	73,367,010	1.6%		14,999	7.5%		3,490	25.3%		21,022	
1800 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	73,367,010	1.6%	22	14,999	7.5%	7	3,490	25.3%	5	21,022	72
XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	160,643,440	3.6%		10,386	5.2%		3,016	21.9%		53,264	
1901 骨折	77,150,344	1.7%	19	3,910	1.9%	44	912	6.6%	39	84,595	24
1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷	5,068,941	0.1%	89	234	0.1%	104	125	0.9%	93	40,552	51
1903 熱傷及び腐食	763,264	0.0%	113	194	0.1%	106	81	0.6%	100	9,423	105
1904 中毒	3,118,011	0.1%	95	849	0.4%	85	423	3.1%	65	7,371	110
1905 その他の損傷及びその他の外因の影響	74,542,880	1.6%	20	6,283	3.1%	32	2,174	15.8%	15	34,288	57
XXI. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	11,332,191	0.3%		4,213	2.1%		739	5.4%		15,334	
2101 検査及び診査のための保健サービスの利用者	266,509	0.0%	116	35	0.0%	113	14	0.1%	113	19,036	74
2102 予防接種	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2103 正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	1,444	0.0%	124	2	0.0%	122	1	0.0%	122	1,444	124
2104 歯の補てつ	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	4,517,963,810	200,656	13,772

疾病分類		医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
2105	特定の処置(歯の補てつを 除く)及び保健ケアのための保健 サービスの利用者	15,320	0.0%	122	2	0.0%	122	1	0.0%	122	15,320	88
2106	その他の理由による保健サービスの 利用者	11,048,918	0.2%	77	4,178	2.1%	42	724	5.3%	47	15,261	89
X X II . 特殊目的用コード		0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2210	重症急性呼吸器症候群[SARS]	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2220	その他の特殊目的用コード	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
分類外		1,054,205	0.0%		531	0.3%		132	1.0%		7,986	
9999	分類外	1,054,205	0.0%	107	531	0.3%	90	132	1.0%	92	7,986	106

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12か月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…中分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

※う蝕…「う蝕」等歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

第3期 北杜市特定健康診査等実施計画

発行日 平成30年3月

発 行 北杜市役所 市民部 市民課

〒408-0188

山梨県北杜市須玉町大豆生田961-1

T E L 0551-42-1331

F A X 0551-42-1125

ホームページ <https://www.city.hokuto.yamanashi.jp/>